

みて、ふれて、知る 新技術・新工法

けんせつフェア インフラDXが 未来を変える 北陸 *in* 新潟2021



出展の手引き

～出展者のための準備要項～

2021年 8月

「けんせつフェア北陸 in 新潟 2021」実行委員会 事務局

目 次

1. はじめに／開催目的	1
2. 開催概要	2
3. 会場施設情報	8
4. スケジュール	11
5. 開催期間進行計画（骨子）	12
6. オープニングセレモニー	14
7. 主要イベント・取り組み	15
8. 新型コロナウイルス感染防止対策	22
9. 中止基準等（新型コロナウイルス感染による事項を含む）	25
10. 出展に関する規定事項	27
11. 搬入・搬出	32
12. 出展者駐車場及び搬入出経路	37
13. 交通誘導・夜間警備	38
14. 基礎施工・装飾施工	39
15. 装飾施工の規制事項	46
16. 電気設備工事	49
17. 各種提出書類等	51

1. はじめに／開催目的

■はじめに

「けんせつフェア北陸 in 新潟 2021」にご出展いただきまして、誠に有難うございます。

本手引きは、「けんせつフェア北陸 in 新潟 2021」開催概要、会場の基本情報、展示ブースの設営から撤去までの準備に関する注意事項、提出書類などをまとめております。

本手引きの内容を十分にご理解いただき、本フェアの円滑な運営にご協力いただきますようお願いいたします。

なお、本手引きに記載なき事項や、ご不明な点に関しては、実行委員会事務局までお問い合わせ下さい。

「けんせつフェア北陸 in 新潟 2021」実行委員会 事務局

■開催目的

建設事業については、人口減少・高齢化、自然災害の頻発・激甚化、国際競争力の強化、環境への対応といった課題に対応しながら、地域住民の理解と協力のもと、既存社会資本の有効活用、技術開発によるコスト縮減等も併せて行うことにより、安心して暮らしやすい社会の実現や美しい国づくりなどを目指して一層の推進が求められています。

国土交通省では、建設生産システム全体の生産性向上を図り、魅力ある建設現場を目指す取り組みである i-Construction（アイ・コンストラクション）を推進してきたところです。

また、新型コロナウイルス感染症発生を契機として、デジタル技術を活用して、社会資本や公共サービスを変革するとともに、業務、組織、プロセスや働き方等を変革するインフラ分野のDX（デジタル・トランスフォーメーション）の取り組みを進めています。

「けんせつフェア北陸 in 新潟 2021」は、産・学・官の優れた新技術・新工法を一堂に集め、建設技術者の技術の研鑽・高揚並びに技術情報の交流の場とし、建設技術の一層の高度化や、より広範囲な技術開発へと繋げ、積極的な活用促進を通じて地域づくり、建設業における担い手確保の広報を目的に開催するものです。

2. 開催概要

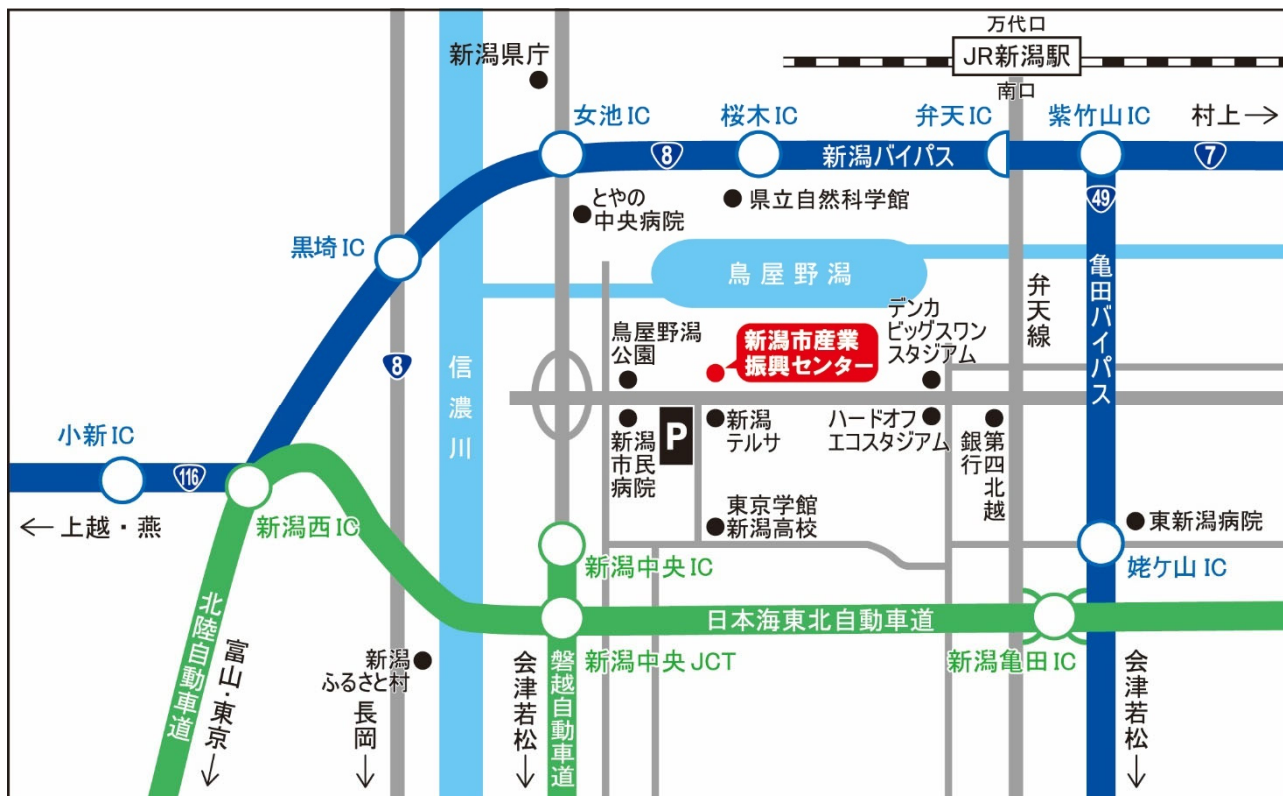
- 名 称 「けんせつフェア北陸 in 新潟 2021」
- テーマ サブタイトル：「みて、ふれて、知る 新技術・新工法」
キャッチフレーズ：「インフラ DX が未来を変える」
- 開催日時 2021 年 10 月 20 日（水） 10 時 00 分～17 時 00 分
10 月 21 日（木） 9 時 00 分～16 時 00 分

◇会期初日 10 月 20 日 9 時 30 分～オープニングセレモニーを行います。

◇新型コロナ感染防止対策として、主催機関・団体など関係者のみの参列として、2 階大会議室で実施します。

- 会 場 新潟市産業振興センター（屋内展示場・屋外駐車場）
〒950-1141 新潟県新潟市中央区^{しゅもく}鐘木185-10
TEL：025-283-1100 / FAX：025-285-5295
URL：http://sansin.or.jp/

【アクセス図】



- 自家用車：磐越自動車道「新潟中央 IC」から約 3 分／新潟バイパス「女池 IC」から約 5 分
お車で越しの際は産業振興センター共用駐車場をご利用ください。（無料駐車場）
- バス：新潟駅南口「新潟市民病院・曾野木ニュータウン」行き乗車～20 分～「新潟市産業振興センター前」下車、徒歩 2 分
- タクシー：新潟駅南口乗車～15 分～新潟市産業振興センター

■主 催

「けんせつフェア北陸 in 新潟 2021」実行委員会 (26 機関・団体)

国土交通省 北陸地方整備局
 新潟県／富山県／石川県／新潟市
 東日本高速道路株式会社 新潟支社／中日本高速道路株式会社 金沢支社
 一般社団法人日本建設業連合会 北陸支部
 一般社団法人日本道路建設業協会 北陸支部
 一般社団法人新潟県建設業協会
 一般社団法人富山県建設業協会
 一般社団法人石川県建設業協会
 一般社団法人日本建設機械施工協会 北陸支部
 一般社団法人北陸土木コンクリート製品技術協会
 一般社団法人建設コンサルタンツ協会 北陸支部
 一般社団法人建設電気技術協会北陸支部
 一般社団法人日本建設情報総合センター 北陸地方センター
 北陸地質調査業協会
 一般社団法人日本埋立浚渫協会 北陸支部
 一般社団法人新潟県融雪技術協会
 一般社団法人日本橋梁建設協会 北陸事務所
 一般社団法人プレストレスト・コンクリート建設業協会北陸支部
 北陸 P C 防雪技術協会
 一般財団法人新潟県建設技術センター
 一般社団法人北陸地域づくり協会

■共 催

1 団体

「北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会」

以下の建設産業団体、関係行政機関、教育機関等の 34 機関・団体で構成されている。

〔建設産業団体（10 団体）〕	〔教育機関（13 校）〕	〔行政機関（11 機関）〕
一般社団法人日本建設業連合会	新潟大学	新潟労働局
一般社団法人新潟県建設業協会	長岡技術科学大学	富山労働局
一般社団法人富山県建設業協会	富山大学	石川労働局
一般社団法人石川県建設業協会	富山県立大学	北陸地方整備局
一般社団法人建設コンサルタンツ協会	金沢大学	新潟県
一般社団法人新潟県測量設計業協会	金沢工業大学	新潟県教育委員会
一般社団法人富山県測量設計業協会	長岡工業高等専門学校	富山県
一般社団法人石川県測量設計業協会	石川工業高等専門学校	富山県教育委員会
北陸地質調査業協会	新潟工業高等学校	石川県
一般社団法人日本道路建設業協会 北陸支部	新発田南高等学校	石川県教育委員会
	富山工業高等学校	新潟市
	小松工業高等学校	
	金沢市立工業高等学校	

■協 賛

2 企業

北陸電力株式会社

東北電力株式会社

■後 援

26 機関・団体

〔行政機関〕

経済産業省 関東経済産業局

〔教育機関〕

新潟大学／長岡技術科学大学／長岡工業高等専門学校

〔報道機関〕

新潟日报社／毎日新聞社 新潟支局／朝日新聞社 新潟総局

読売新聞社 新潟支局／日本経済新聞社 新潟支局／共同通信社 新潟支局

時事通信社 新潟支局

N H K新潟放送局／B S N新潟放送／N S T新潟総合テレビ／T e N Yテレビ新潟

U X新潟テレビ21

日刊建設工業新聞社 北陸総局／日刊建設通信新聞社 新潟支局、北陸支局

日刊工業新聞社 新潟支局／日本工業経済新聞社 新潟支局

エフエムラジオ新潟／FM KENTO

〔その他：業界団体〕

一般財団法人河川情報センター／一般財団法人先端建設技術センター

公益社団法人雪センター／一般財団法人経済調査会 北陸支部

■事務局

国土交通省 北陸地方整備局 北陸技術事務所 施工調査・技術活用課内

〒950-1101 新潟県新潟市西区山田 2310 番地 5

TEL 025-231-8036

E-Mail hokugi-info@hrr.mlit.go.jp

ホームページ <https://www.hrr.mlit.go.jp/hokugi/mijika/tecbox/938/>

けんせつフェア北陸

検索



■来場対象者

- ・官公庁職員、公団・法人等の団体職員及び関係者
- ・建設会社、コンクリート二次製品会社、建設機械メーカー等の社員及び関係者
- ・建設コンサルタント、測量会社等の社員及び関係者
- ・大学・高専、専門学校、高校の学生・教員
- ・一般見学者および報道関係者

■来場想定数

5,000 人（目標数）

■入場料

無 料

- ◇ 来場は無料ですが、新型コロナウイルス感染防止対策として「**事前登録制**」を採用し、来場者の入退場状況を管理・把握します。
- ◇ 本フェアホームページの事前登録サイトより事前登録を行っていただきます。
- ◇ **出展者の方々も来場者同様に入退場管理を行いますので、事前登録をお願いします。**

■出展数／小間数

148 出展者／188 小間・区画（屋内：169 小間 屋外：19 区画）

〔官公庁・自治体・高速道路・学校・協賛〕

- ・国土交通省 北陸地方整備局 7 小間（屋内 5, 屋外 2）
- ・新潟県 3 小間（屋内 3）
- ・富山県 1 小間（屋内 1）
- ・石川県 1 小間（屋内 1）
- ・新潟市 1 小間（屋内 1）
- ・東日本高速道路株式会社 新潟支社 5 小間（屋内 5）
＜グループ 2 企業含む＞
- ・中日本高速道路株式会社 新潟支社 3 小間（屋内 3）
＜グループ 2 企業含む＞
- ・金沢工業大学（学校） 1 小間（屋内）
- ・富山県立大学（学校） 1 小間（屋内 1 簡易小間）
- ・長岡技術科学大学（学校） 1 小間（屋内 1 簡易小間）
- ・新潟県立加茂農林高等学校（学校） 1 小間（屋内 1 簡易小間）
- ・北陸電力（協賛企業） 1 小間（屋内 1）

〔民間企業・団体（主催加盟）〕

- ・（一社）日本建設業連合会 北陸支部 18 出展者／18 小間
（屋内 17, 屋外 1）
- ・（一社）日本道路建設業協会 北陸支部 13 出展者／13 小間（屋内 13）
- ・（一社）新潟県建設業協会 2 出展者／5 小間（屋内 5）
- ・（一社）富山県建設業協会 1 出展者／1 小間（屋内 1）
- ・（一社）石川県建設業協会 1 出展者／1 小間（屋内 1）

- ・(一社)日本建設機械施工協会 北陸支部 11 出展者／16 小間
(屋内 1, 屋外 15)
- ・(一社)北陸土木コンクリート製品技術協会 4 出展者／5 小間 (屋内 5)
- ・(一社)建設コンサルタンツ協会 北陸支部 9 出展者／11 小間 (屋内 11)
※屋内簡易小間 3 小間含む
- ・(一社)建設電気技術協会 北陸支部 3 出展者／4 小間 (屋内 4)
- ・(一財)日本建設情報総合センター 北陸地方センター 1 出展者／1 小間 (屋内 2)
- ・北陸地質調査業協会 2 出展者／2 小間 (屋内 2)
- ・(一社)日本埋立浚渫協会 北陸支部 7 出展者／7 小間 (屋内 7)
- ・(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 1 出展者／1 小間 (屋内 1)
- ・北陸 PC 防雪技術協会 1 出展者／1 小間 (屋内 1)

〔民間企業・団体（その他：主催加盟以外）〕

- ・単独出展者 59 出展者／74 小間
(屋内 71, 屋外 3)
※屋内簡易小間 2 小間含む

■展示内容

- ・民間企業の新技術（有用な技術含む）、新工法の展示
- ・民間企業の建設機械等の展示・実演
- ・北陸地方整備局、自治体等の公共事業の紹介
- ・学校（大学等）の研究機関の新技術・新工法・防災等の紹介展示

■出展テーマ（分類）

出展技術数：403 技術（出展技術調整中の 2 機関を除く）

『安全・安心』技術：289 技術

- ・水害、土砂災害、地震等の自然災害からの克服技術
- ・降積雪時の生活・交通の安全性向上技術
- ・全ての人が安全・快適に暮らせる生活環境の実現に向けた技術
- ・社会インフラの効率的な維持管理を可能とする技術 など

『自然・文化』技術：22 技術

- ・自然環境を保全・継承しながら、美しく豊かな自然との共生を図る技術
- ・歴史・文化資源を保全しつつ、現代的な都市機能を融合させる技術
- ・地球環境への負荷の軽減と生活環境改善の技術 など

『連携・活力』技術：92 技術

- ・拠点都市の機能強化、地域内外との交流・連携強化を補う技術
- ・都市内交通の円滑化やエネルギーの安定供給が図れる技術
- ・居住環境を維持し、魅力的で質の高い都市空間を実現する技術 など

◇ 上記の出展技術数には「インフラDX」関連技術の **97 技術**が含まれています。
 なお、「インフラDX」の該当技術は出展者の申請によるものです。

■展示会場

展示会場は「屋内展示場」「屋外展示場」の2会場の構成とする。

■展示区分

- ・官公庁等の展示小間と民間展示小間に区分する。
- ・民間小間は主催機関・団体の加盟出展者と未加盟出展者（単独出展）に区分する。
- ・屋内展示に簡易小間（ポスター、パンフレット等設置小間）を設定する。
- ・特定区分小間に表記等を設けます。

上記区分とは別の位置付けとして、以下の出展者は看板や当日配布リーフレットに表記する予定です。

①「インフラ分野のDX」関連技術の出展者 …………… **54 出展者（97 技術）**

②「展示技術プレゼンテーション」申請の出展者 …………… **58 出展者（58 技術）**

■展示配置

- ・屋内展示会場は、各機関・企業の展示小間と「合同企業セミナー」会場の構成とする。
- ・屋外展示会場は、一般展示と ICT 関連の展示で構成する展示会場とする。

〔官公庁等〕（A グループ）

北陸地方整備局、新潟県、富山県、石川県、新潟市、高速道路、学校出展、協賛企業を集約したゾーニングとしている。

①官公庁

- ・展示場所は、屋内展示ホールとする。
- ・北陸地方整備局（屋外も展示予定）や県・自治体等の「官公庁」とし、社会資本整備における技術開発の役割や目的及び活用例の紹介などを行う。
- ・各機関が推奨している重点的な取り組み等の事業を紹介する。

②高速道路株式会社（グループ会社含む）及び協賛企業

- ・展示場所は屋内展示ホールとし、「官公庁」と隣接した展示場所としている。

③学校関連

- ・展示場所は屋内展示ホールとし、「官公庁」と隣接した展示場所とする。
- ・学校での建設技術、防災等に関する取組や研究成果などを紹介する。

〔民間企業・団体〕

民間展示ブースの展示場所は屋内展示ホールとし、各企業等で開発した新技術、新工法、事業紹介や有用な技術・工法など実物や模型などを用いて PR を行う。

①主催加盟企業（B～P グループ）

- ・主催機関・団体に加盟する出展企業は、主催機関・団体別のゾーニングとする。

②単独出展企業（Q グループ）

- ・主催機関・団体に未加盟の単独出展企業は、出展テーマの『安全・安心』『自然・文化』『連携・活力』に沿ったゾーニングとする。

3. 会場施設情報

■施設概要

・建物構造	鉄筋鉄骨コンクリート 2 階建
・建物面積	7,030 m ²
・延床面積	8,719 m ² (1 階 : 6,899 m ² 2 階 : 1,820 m ²) 展示ホール (1 階) : 約 4,450 m ² エントランスホール (1 階) : 約 730 m ² 大会議室 (2 階) : 約 300 m ² 中会議室 (2 階) : 約 140 m ² 多目的スペース (2 階) : 約 400 m ²
・床仕上げ	展示ホール (1 階) : コンクリート下地エポキシ樹脂塗り床 小会議室・主催者室 (1 階) : 塩ビシート貼 大会議室・中会議室 (2 階) : 塩ビシート貼 多目的スペース (2 階) : 塩ビタイル貼
・天井高	展示ホール (1 階) : 9.7m (最低部)・15m (最高部) 小会議室・主催者室 (1 階) : 2.7m エントランスホール (1 階) : 2.9m (最低部)・7.5m (最高部) 大会議室・中会議室・多目的スペース (2 階) : 3.0m
・制限荷重	展示ホール (1 階) : 1.5 t / m ² (一部指定区域 : 5.0 t / m ²) 大会議室・中会議室・多目的スペース (2 階) : 360kg/m ²
・その他	コインロッカーコーナー 自動販売機コーナー 多目的トイレ

■設備概要

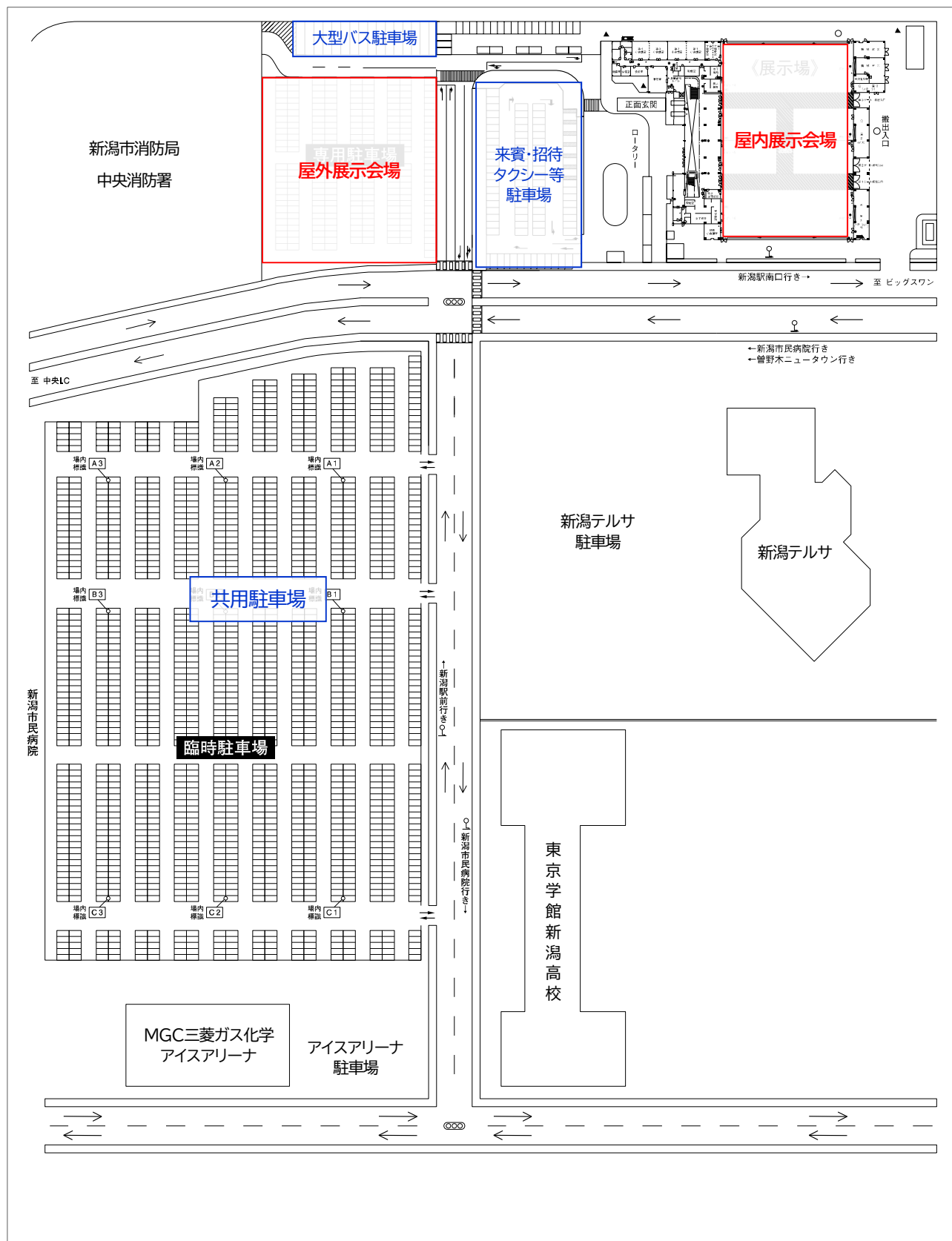
・供給可能電力	動力用 : 350KVA, 電灯用 : 150KVA
・照明	展示ホール : LED ランプ
・照度	展示ホール : 約 800 ルクス～1,000 ルクス (場所により 800 ルクスを下回る箇所もあります)
・放送設備	全館一斉放送及び個別放送可能
・空調設備	展示ホール冷暖房 : 外調機, ガスヒートポンプエアコン 会議室等冷暖房 : ガスヒートポンプエアコン
・床ピット	展示ホール : 給排水・電気 (3 箇所)
・給排水	展示ホール : 給水接続口径 40A・排水接続口径 100A
・ガス	ガス低圧接続口径 20A
・電話設備	着信専用 PHS 3 回線、臨時開設 200 回線可、敷地内公衆 1 台
・搬出入口	展示ホール : 幅 5.6m×高さ 4.8m (3 箇所)

■駐車場

・専用 : 約 300 台 ・共用 : 約 1,400 台 (周辺施設と共用)

◇ 専用駐車場の一部を展示場として利用のため、駐車場所は共用駐車場となります

【施設周辺図】



4. スケジュール

■準備～会期～撤去

月日 時間	10月18日 (月)	10月19日 (火)	10月20日 (水)	10月21日 (木)
8:00			入場・最終確認 (出展者・事務局等)	入場・最終確認 (出展者・事務局等)
8:30				担当スタッフ配置
9:00	準備・設営 (事務局)	準備・設営 (事務局)	担当スタッフ配置	
10:00	屋外出展者 ICT特設会場 (出展者) ※大型重機・展示品	二次施工 展示品搬入 (出展者)	オープニングセレモニー	
11:00				
12:00				
13:00				
14:00			会 期 1日目	会 期 2日目
15:00				
16:00				会場巡視・安全確認
16:30				
17:00			会場巡視・施錠 (事務局等) 小間内確認・退場 (出展者)	撤去・後片付け (出展者)
18:00				小間解体・搬出 (事務局)
19:00	(予備)	(予備)		
20:00				会場清掃 (事務局)
21:00				

■準備

10月18日(月) 9時～17時および10月19日(火) 9時～17時の2日間

◇ 準備時間として21時まで作業可能ですが、できる限り **17時までに作業を終える**ようにご協力をお願いします。

10月19日(火) の作業は17時までに準備作業を完了して下さい。

◇ 会期中の搬入は原則できません。(大型展示物等)

■会期

10月20日(水) 10時00分～17時および10月21日(木) 9時～16時の2日間

■撤去(清掃)

10月21日(木) 16時30分～21時

◇ **全ての出展者は20時を目処に搬出を終える**ようにご協力をお願いします。

5. 開催期間進行計画（骨子）

■会期 1 日目

時 間	進 行	内 容	備 考
8:00	スタッフ	運営スタッフ全員出勤・各班打合わせ 各担当の事前確認	
	出展者	会場入り (展示品等最終確認・準備)	
8:30	ミーティング代替	諸連絡事項（場内放送） (コロナ感染対策の徹底など)	ミーティング中止(コロナ感染対策)
8:50	来賓・招待者 受付	受付順に会場の2階大会議室または控室へ誘導する(担当スタッフ) (控室または会場にて式次第および登壇者への手順説明)	
9:30	オープニングセレモニー *オープニング進行シナリオによる		挨拶・テープカット
10:00	受付開始 (開場)	入場対応(検温フェック・二次元コード読取立会いなど)(担当スタッフ) (オープニングセレモニー終了後に案内放送)	
	CPD・CPDS 案内	受付配布、受講証明書発行案内(場内放送)	
10:20	講演会案内	*講演会プログラムによる	講演1(11:00~12:00)
10:30	実施内容等	場内放送 ICT特設会場・合同企業セミナー	展示技術紹介・参加呼びかけ 概要紹介・実演案内・実施中の案内等
10:50	講演会案内	*講演会プログラムによる	講演1(11:00~12:00) まもなく開始の案内
12:00	実施内容等	場内放送 ICT特設会場・合同企業セミナー	展示技術紹介・参加呼びかけ 概要紹介・実演案内・実施中の案内等
12:30	講演会案内	*講演会プログラムによる	特別講演(13:00~14:00)
12:50	講演会案内	*講演会プログラムによる	特別講演(13:00~14:00) まもなく開始の案内
13:30	実施内容等	場内放送 ICT特設会場・合同企業セミナー	展示技術紹介・参加呼びかけ 概要紹介・実演案内・実施中の案内等
15:00	実施内容等	場内放送 ICT特設会場・合同企業セミナー	展示技術紹介・参加呼びかけ 概要紹介・実演案内・実施中の案内等
16:40	1日目終了案内	場内放送	まもなく1日目閉幕の案内
16:55	1日目終了	場内放送	2日目の開催時間等案内
16:55	会場巡回	会場内の来場者確認等	担当スタッフ
17:00	ミーティング代替	諸連絡事項（場内放送） (来場数報告、反省事項・翌日対応等)	ミーティング中止(コロナ感染対策)
	*会場の手直し修正等、翌日まで可能なものについては済ませる。		
18:00	閉場	会場内確認・施錠	担当スタッフ

■会期 2 日目

時 間	進 行	内 容	備 考
8:00	スタッフ集合	運営スタッフ全員出勤・各班打合わせ 各担当の事前確認	
	出展者	会場入り (展示品等最終確認・準備)	
8:30	ミーティング代替	諸連絡事項（場内放送） (コロナ感染対策、撤収開始時間の徹底など)	ミーティング中止(コロナ感染対策)
9:00	受付開始 (開場)	入場対応(検温チェック・二次元コード 読取立会いなど)(担当スタッフ) (案内放送)	
9:20	講演会案内	* 講演会プログラムによる	講演 2 (10:00~11:00)
9:30	実施内容等	場内放送 I C T 特設会場・合同企業セミナー	展示技術紹介・参加呼びかけ 概要紹介・実演案内・実施中案内等
9:50	講演会案内	* 講演会プログラムによる	講演 2 (10:00~11:00) まもなく開始の案内
10:00	実施内容等	場内放送 I C T 特設会場・合同企業セミナー	展示技術紹介・参加呼びかけ 概要紹介・実演案内・実施中案内等
10:30	講演会案内	* 講演会プログラムによる	講演 3 (11:00~12:00)
10:50	講演会案内	* 講演会プログラムによる	講演 3 (11:00~12:00) まもなく開始の案内
11:00	実施内容等	場内放送 I C T 特設会場・合同企業セミナー	展示技術紹介・参加呼びかけ 概要紹介・実演案内・実施中案内等
12:30	講演会案内	* 講演会プログラムによる	講演 4 (13:00~13:30)
13:00	講演会案内	* 講演会プログラムによる	講演 5 (13:30~14:00)
13:30	実施内容等	場内放送 I C T 特設会場・合同企業セミナー	展示技術紹介・参加呼びかけ 概要紹介・実演案内・実施中案内等
14:30	実施内容等	場内放送 I C T 特設会場・合同企業セミナー	展示技術紹介・参加呼びかけ 概要紹介・実演案内・実施中案内等
15:00	実施内容等	場内放送 I C T 特設会場・合同企業セミナー	展示技術紹介・参加呼びかけ 概要紹介・実演案内・実施中案内等
15:55	2日目終了	場内放送	まもなく閉幕の案内
16:00	会場巡回	会場内の来場者確認・安全確認等	運営スタッフ
16:20	ミーティング代替	諸連絡事項（場内放送） (来場数報告、撤収の開始案内・安全確保の徹底、出展御礼等)	ミーティング中止(コロナ感染対策)
16:30	後片付け	出展者 解体・搬出準備等 ※ブース内での撤収作業開始	交通誘導員配備
17:00	搬出開始	出展者 積み込み・搬出	
		来場者等の安全が確認された後に搬出開始	
21:00	搬出・後片付け終了	最終確認・施錠 (担当スタッフ)	

6. オープニングセレモニー

■実施日時・会場 日時 10月20日(水) 9時30分～9時50分

会場 新潟市産業振興センター 2階 大会議室

司会進行(石濱 里奈)

■次第

【開会宣言】「けんせつフェア北陸 in 新潟 2021」実行委員長

(実行委員長：北陸地方整備局 企画部長)

【主催挨拶】北陸地方建設事業推進協議会 会長

(国土交通省 北陸地方整備局長)

【来賓挨拶】国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課長

【テープカット】(13名)

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課長

北陸地方建設事業推進協議会 会長(国土交通省 北陸地方整備局長)

新潟県 土木部長

富山県 土木部長

石川県 土木部長

新潟市 土木部長

東日本高速道路 株式会社 新潟支社長

一般社団法人 日本建設業連合会 北陸支部長

一般社団法人 日本道路建設業協会 北陸支部長

一般社団法人 新潟県建設業協会 会長

一般社団法人 富山県建設業協会 会長

一般社団法人 石川県建設業協会 会長

「けんせつフェア北陸 in 新潟 2021」実行委員長

(国土交通省 北陸地方整備局 企画部長)

◇ 開会式は関係者のみ(主催・協賛・後援各1名、マスコミのみ)の参列となります。(参加者制限)

◇ 開会式の模様は Youtube による LIVE 配信を予定しています。出展者の方々へは事前に Youtube チャンネルのサイトアドレスをお知らせします。

◇ テープカット登壇者は、来賓・北陸地方建設事業推進協議会会長・北陸地方建設事業推進協議会構成機関「けんせつフェア北陸 in 新潟 2021」実行委員長を予定しています。

7. 主要イベント・取り組み

7-1. 展示技術プレゼンテーション

■概要

展示技術をより多くの来場者に知ってもらい、建設関係者（産・学・官）の「技術の研鑽・高揚並びに技術情報の交流の場」「建設技術の一層の高度化や広範囲な技術開発の促進」に繋げることを目的に展示技術のプレゼンテーションを行います。

事前収録による Web 配信方式で実施します。

なお、展示技術プレゼンテーションは申込時に希望された出展者（1 出展者 1 技術）となります。

◇ 新型コロナ感染拡大防止対策として、会場での発表は行いません。

■発表時間

15 分以内／1 発表

■実施方法

Youtube による限定公開とします。

（「けんせつフェア北陸 in 新潟 2021」 Youtube チャンネル）

◇ 限定公開とは、サイトアドレスを知っている方のみ視聴が可能となる方式です。

■視聴方法

ホームページおよびリーフレット（当日配布）に、対象技術を視聴するための二次元コード（サイトアドレス）を掲載します。

■公開期間（予定）

10 月 20 日（水）会期初日～11 月 30 日（火）

■発表予定数

58 技術（出展者）

【展示技術プレゼンテーション 出展者・出展技術一覧】

(その1)

ブース No.	団体・会社名	発表技術名	展示 場所
A-02	新潟県	Made in 新潟 新技術普及活用制度	屋内
A-10	金沢工業大学 革新複合材料研究開発センター	次世代インフラに適用する革新的・低コストFRP部材	屋内
B-01	青木あすな建設(株)	摩擦ダンパーを用いた橋梁耐震工法	屋内
B-03	(株)安藤・間	山岳トンネルの最新施工技術 【インフラDX】	屋内
B-05	大日本土木(株)	コンクリート仕上がり高さ管理システム「コテプリ」 【インフラDX】	屋内
B-06	(株)熊谷組	橋梁用「コッター床板工法」	屋内
B-07	佐藤工業(株) 北陸支店	UAV地形追従飛行システム	屋内
B-08	前田建設工業(株)	山岳トンネルにおけるAI技術 【インフラDX】	屋内
B-10	鉄建建設(株)	3次元スキャナを用いた配筋検査システム 【インフラDX】	屋内
B-15	清水建設(株)	山岳トンネル覆工自動施工システム 【インフラDX】	屋内
B-17	(株)竹中土木	切羽変状可視化システム	屋内
B-18	(株)福田組／(株)シンニッタン	システム吊足場『フライングステージ』	屋外
C-08	日本道路(株) 北信越支店	スーパーアスコン シリーズ	屋内
F-01	真柄建設(株)	塩化ビニル推進管による静的破砕式改築推進工法(ペリプレイス工法)	屋外
G-02	(株)建設システム	三次元設計データ作成ソフトウェア 「SiTECH 3D」「SiTECH 3D Studio」	屋外
G-03	サイテックジャパン(株)／新潟加藤測器(株)	拡張現実システム(AR) SiteVision	屋外
G-06	(株)アクティオ	ブレード3Dマシンコントロール・4Sバックホー (停止装置付き) 【インフラDX】	屋外
G-07	日本キャタピラー合同会社	キャタピラーの最新デジタルテクノロジー	屋外
G-08	コマツカスタマーサポート(株)	バッテリー駆動式 ミニショベル	屋外
G-09	コベルコ建機日本(株)	チルトローテータ搭載型バックホウ	屋外
G-10	日立建機日本(株)	最新鋭MC油圧ショベル 【インフラDX】	屋外
H-01	昭和コンクリート工業(株)	SBC工法	屋内
H-02	(株)アドヴァンス	トレスロック	屋内
I-01	大日本コンサルタント(株)	インフラ維持管理へのAI活用 【インフラDX】	屋内
I-02	朝日航洋(株)	8Kカメラ搭載計測車両「GT-8K」 【インフラDX】	屋内
I-04	(株)日本海コンサルタント	AI橋梁診断支援システムDr.Bridge® 【インフラDX】	屋内
I-05	八千代エンジニアリング(株)	ドローン自律飛行とAIによるコンクリート劣化調査 【インフラDX】	屋内
I-07	(株)新日本コンサルタント	道路パトロールクラウドシステム 【インフラDX】	屋内
J-02	古河電気工業(株)	道路附属物をDXで維持管理!「みちてん」シリーズ 【インフラDX】	屋内

(その2)

ブース No.	団体・会社名	発表技術名	展示 場所
K-01	(一財)日本建設情報総合センター 北陸地方センター	ICTプラットフォームによる現場のDXの推進 【インフラDX】	屋内
L-01	基礎地盤コンサルタンツ(株)	LP・衛星SARによる道路防災危険箇所抽出・モニタリング	屋内
M-01	五洋建設(株)	Gi-CIM 【インフラDX】	屋内
M-04	(株)不動テトラ	GeoPilot®-AutoPile 【インフラDX】	屋内
M-07	あおみ建設(株)	ICT地盤改良工法	屋内
N-01	(株)興和	集水井点検カメラ 【インフラDX】	屋内
Q-01	(株)フォーラムエイト	DX時代の国土強靱化、3DVRプラットフォーム 【インフラDX】	屋内
Q-08	(株)保全工学研究所	ひび割れ自動抽出「Kuraves-Actis」	屋内
Q-09	(一社)日本鉄鋼連盟	国土強靱化に資する鋼構造技術のご紹介	屋内
Q-10	(株)和建	仮設落石防護柵用横矢板受け金具 とまった君	屋内
Q-12	MITS工法協会	MITS 工法CMS-ICT システム 【インフラDX】	屋内
Q-13	ハイパワーフェンス協会	ウルトラライティフェンス工法	屋内
Q-15	シズメット(株)	自然災害防災システム ZEROSAI	屋内
Q-18	太洋基礎工業(株)	S E P 工法	屋内
Q-20	ケイコン(株)	上部プレアを用いた既設護岸改良工法	屋内
Q-31	協同組合Masters GEOTETS (ジオテツ) 工法研究会	GEOTETS (ジオテツ) 工法 【インフラDX】	屋内
Q-32	日本躯体処理(株)	けい酸塩系表面含侵材「RCガーデックス土木用（1回塗り）」	屋内
Q-33	大日本塗料(株)	剥離抑制型防食塗料「αシリーズ」 ケルビンα2.5	屋内
Q-34	(株)アサヒテクノ	スーパーウェルポイント工法(SWP工法)	屋内
Q-35	マックス(株)	土木用鉄筋結束機「ツインタイア」	屋内
Q-36	パワーブレンダー 工法協会	パワーブレンダー®工法	屋内
Q-38	(株)エアフォートサービス/金井度量衡(株)	UAV搭載型レーザースキャナ レッド&グリーン	屋内
Q-41	エコモット(株)	遠隔臨場カメラシステム Gリポート	屋内
Q-42	ユニトライク(株)	充電式LEDサイン「ライデンスタンド」	屋内
Q-44	ガラス発泡資材事業協同組合	ガラス発泡リサイクル資材「スーパーソル」の活用	屋内
Q-45	丸栄コンクリート工業(株)	MC防水壁	屋内
Q-51	(株)ナカノアイシステム	モバイルマッピングシステム 【インフラDX】	屋内
Q-55	新潟県靱性モルタル工法協会	靱性モルタルNA	屋内
Q-56	(株)レックス/(株)プロダクト技研/日鉄ケミカル&マテリアル(株) ボソリス ソリューションズ(株)	ハイブリッド・塩害補強工法	屋内

◇ 【インフラDX】の該当技術は出展申込書の申請によるものです。

7-2. 講演会

■概要 「インフラ分野のDX」「新技術に関する動向」「技術開発の取り組み」などの講演会を実施します。

■実施日時・会場
日時 10月20日(水) 11:00~14:00(2演目)
10月21日(木) 10:00~14:00(4演目)
会場 2階 大会議室
聴講 約80席

■実施方法
講演会の会場収容人数が限られているため、WebによるLIVE配信も行います。(ハイブリッド方式)
LIVE配信はYoutubeによる限定公開とします。
(「けんせつフェア北陸in新潟2021」Youtubeチャンネル)

■視聴方法
ホームページおよびリーフレット(当日配布)に、講演会を視聴するための二次元コード(サイトアドレス)を掲載します。

■演題・講演者

【10月20日(水)】

11:00~12:00

「デジタルプラットフォーム型建設機械による新しい建設現場」

日本キャタピラー(同) 販売促進部 テクノロジー営業支援課長 佐々木 秀史

13:00~14:00(特別講演)

「「令和」の暮らしとインフラ・建設業」

公益社団法人土木学会 第109代 土木学会 会長 谷口 博昭

【10月21日(木)】

10:00~11:00

「けんせつ分野への複合材料適用動向と金工大ICCの取り組み」

学校法人金沢工業大学 革新複合材料研究開発センター 所長 鶴澤 潔

11:00~12:00

「安全・安心を次の世代に - NEXCO東日本の維持管理DX -」

東日本高速道路(株) 新潟支社 道路事業部長 久保 竜志

13:00~13:30

「ICTを活用した除雪現場省力化の取組 “i-Snow”について(仮題)」

国土交通省 北海道開発局 事業振興部 機械課 課長補佐 合田 彰文

13:30~14:00

「ICT活用による除雪トラック作業装置自動化の取り組み」

国土交通省 北陸地方整備局 北陸技術事務所 副所長 浦澤 克己

7-3. ICT特設展示

■概要

～ インフラ DX への先進技術に触れる ～

- ・“インフラ DX が未来を変える”を踏まえ各企業等で開発した「i-Construction」技術に関して分かりやすく紹介するために、実演・体験型の展示を行います。
- ・「みて、ふれて、知る 新技術・新工法」に沿い、『体験』の機会として屋外に実演・体験型の ICT 関連特設展示会場を設置します。

■実施日時・会場

日時 10月20日(水) 10:00～17:00

10月21日(木) 9:00～16:00

会場 屋外展示会場(駐車場利用)

7-4. 企業情報コーナー

■概要

- ・「担い手確保」の一環として、出展者によるリクルート情報の提供・発信(パンフレット設置)を行います。

■実施日時

10月20日(水) 会期時間内(10:00～17:00)

10月21日(木) 会期時間内(9:00～16:00)

■会場

屋内展示会場

■希望出展数

84 出展者

- ◇ 企業情報コーナーへのパンフレット設置を希望された出展者は、パンフレットの設置・回収等の管理は出展者でお願いします。

◇ パンフレット設置場所の空いているテーブル上に設置して下さい。

7-5. 学校招待

■概要

- ・「担い手確保」の一環として、学校招待を実施します。なお、学校招待のうち、将来の入職促進および企業と学生の情報をマッチングするための「合同企業セミナー」も行います。

■招待対象校

- ①「北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会」構成機関の大学・高専・高等学校7校とその他3校の来場を予定しています。
- ②見学時間および会場までの移動時間等を考慮し、新潟県内の学校となっています。

■参加人数

530 人 (10 校)

【学校招待校と参加人数、セミナー参加予定 一覧】

No.	招待校名	学科	学年	招待者	随行者	大型バス	10/20		10/21		合同企業 セミナー 参加
							AM	PM	AM	PM	
1	長岡技術科学大学	環境社会基盤専攻 環境社会基盤工学課程	修士1年 学部4年	50	1	2				※ 13:30 16:00	○
2	長岡工業高等専門学校	環境都市工学科	3年	42	3	2				○ 14:00 15:00	参加の 方向で 検討中
		環境都市工学科	4年	43		2					
3	新潟工業高等学校	土木科	1年	41	3	2	○ 9:30 11:10				○
		建築科建築設備コース	2年	32	1	2		○ 13:05 15:00			○
		建築科建築コース	2年	39	1	2			○ 9:20 11:15		○
4	新発田南高等学校	建築工学科	2年	35	4	2	○ 10:00 11:00				
		土木工学科	2年	30		2					
5	新潟工科専門学校	建築デザイン科	1年	20	1	1		※		※	
6	新潟県央工業高等学校	建築工学科	2年	40	2	2	○ 10:00 11:30				○
7	加茂農林高等学校	環境緑地科	2年	16	1	1	○ 10:00 11:30				
8	長岡工業高等学校	電気電子工学科	2年	40	2	2	○ 10:00 11:30				
9	上越総合技術高等学校	防災土木科	3年	40	3	2			○ 11:00	○ 14:00	
10	高田農業高等学校	農業土木科	2年	38	2	2			○ 11:00	○ 13:30	○
	10校			506	24	26					6校

◇ 参加人数は予定人数です。

◇ 送迎用の大型バスの乗車人数は1人/2席（1席空け）での利用台数です。

◇ ※印および合同企業セミナーの参加時間は調整中です。

7-6. 継続教育（CPD）、継続学習制度（CPDS）

■概要

- ・来場者へのインセンティブの付与
- ・参加人数の増加と技術者の技術力向上を目的に「CPD」および「CPDS」の単位を付与します。
- ・受講証明の発行は1日単位とします。

■実施内容

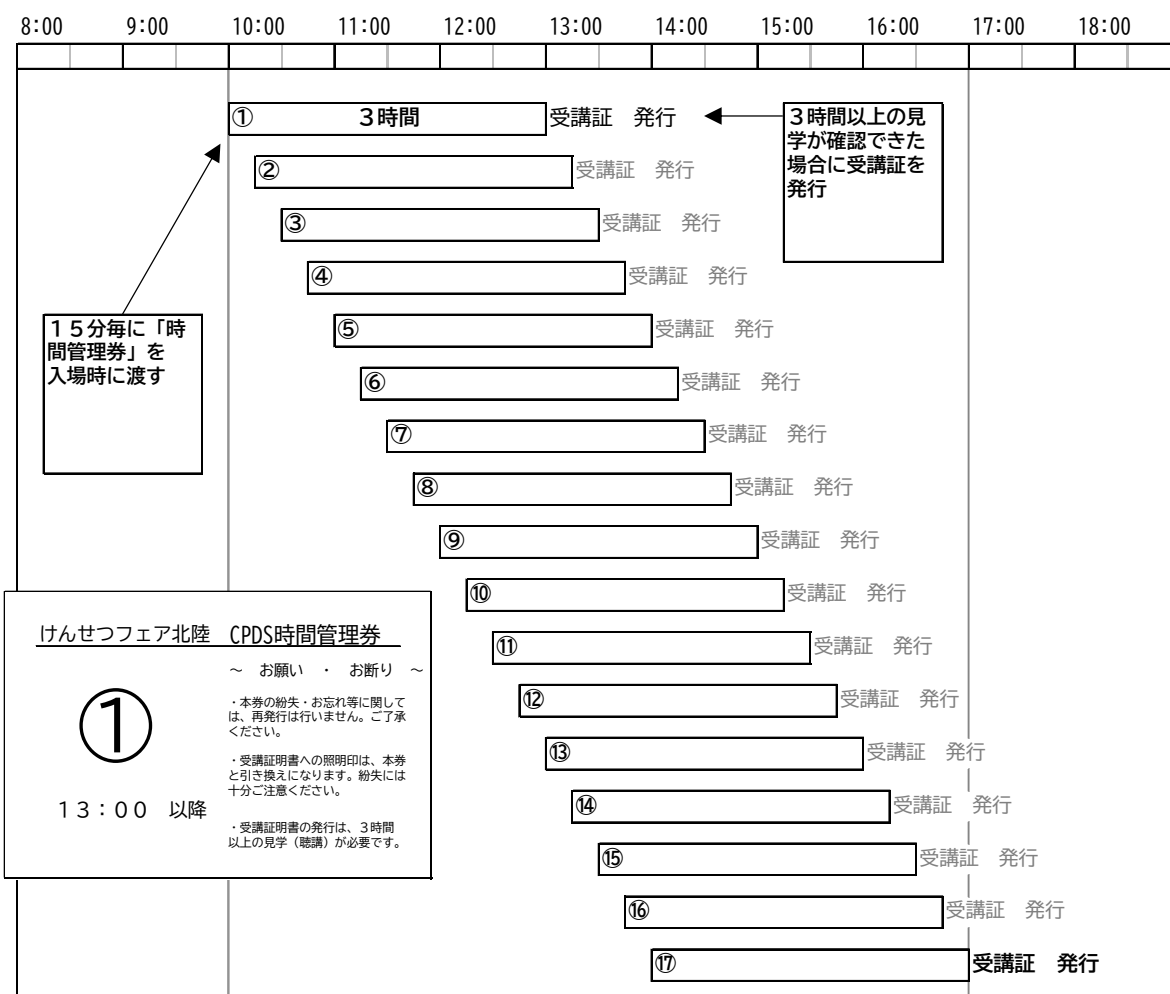
〔資格登録更新時等における継続教育（CPD）制度の活用〕

- ・(公社)土木学会の継続教育（CPD）に認証登録を予定しており、CPD 単位を取得できます。
- ・3時間以上の見学または聴講で 3単位付与（予定）

〔土木施工管理／継続学習（CPDS）制度の活用〕

- ・(一社)全国土木施工管理技士連合会の継続学習制度（CPDS）の学習プログラムに認証登録を予定しており、CPDS 単位を取得できます。
- ・3時間以上の見学または聴講で 2ユニット付与（予定）

【受講証明書発行までのイメージ（10月20日の例）】



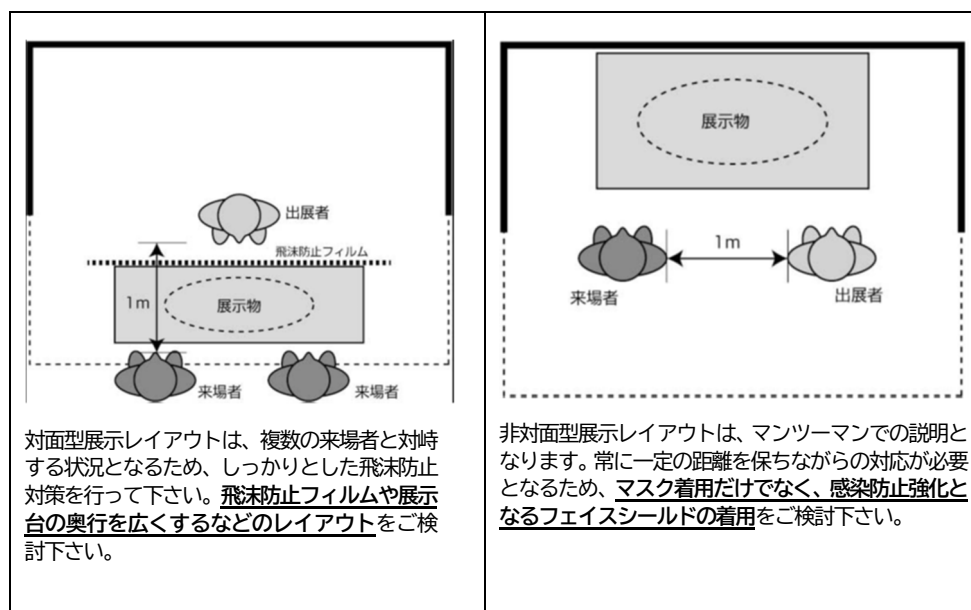
8. 新型コロナウイルス感染防止対策

新型コロナウイルス感染防止対策として、(一社)日本展示場協会の「展示会業界における COVID-19 感染拡大予防ガイドライン」および新潟市産業振興センター等の関連ガイドラインに準拠し、**別紙-1「けんせつフェア北陸 in 新潟 2021 COVID-19 感染拡大予防ガイドライン」**を定め運用させていただきます。

本ガイドラインをご一読いただき感染拡大予防にご協力をお願いします。

- 展示方法・展示内容**
- ・小間内のレイアウトは、密集発生のリスクを抑える配慮をお願いします。
 - ・人と人の間隔はできるだけ**2m（最低1m）程度を確保**して下さい。
 - ・準備、撤収時における時間短縮、密接・密集低減のため、施工の簡素化もご検討下さい。
 - ・来場者と対面で会話・説明を行う展示はできるだけ避け、やむを得ず対面になるレイアウトの場合は、あらかじめ**飛沫感染防止装置（感染防止シート及びアクリル板等のパーティション）の設置**や**来場者とのソーシャルディスタンス確保するための方策**などを準備して下さい。

【感染対策の小間レイアウト 例】



- ・来場者への説明は、**大声とならないように**、ご配慮下さい。
- ・小間内において同時に滞在するスタッフの密接防止を考慮した配置にご協力下さい。
- ・カタログや展示パネル等の閲覧や各種資料配布及び対面説明について、感染リスク低減のため、**デジタル化・Web化・リモート化**をご検討下さい。

- ・来場者が手を触れる展示品や、高頻度で接触することが想定される箇所（机・イス座面・キーボード等）について、容易に消毒作業が行えることに配慮した小間内レイアウトの検討をお願いします。
- ・屋内展示場について、機械による換気に加え、搬入口など一部開放し、換気を行いますので、展示物及びパンフレット等の風対策に配慮をお願いします。

■説明スタッフ

- ・出展者スタッフの人数は、密接・密集防止のため、小間内に同時に配置されるスタッフ数は最大3名までに制限させていただきます。
 なお、複数小間の出展者につきましては、小間数に3名を乗じた人数までスタッフを配置することができますが、密接・密集防止のため、最少人員の配置にご協力をお願いします。
- ・出展者スタッフ専用の休憩・食事スペースを1階会議室と2階多目的スペースに用意します。（混雑の際は入場を制限する場合があります。）

■小間の衛生管理

- ・小間内で手が触れる展示物や備品などは、適宜、アルコール消毒を行って下さい。
- ・設置や撤収時を含め、出展関係スタッフはマスク・フェイスガード等を必ず着用し、感染防止にご協力下さい。

■出展関係者の管理

- ・会場準備・会期中・撤収時に従事する自社スタッフ及び外注先スタッフについて、別紙－2「出展参加者体調確認シート」に該当者の氏名・連絡先等を日々作業開始前に作成し、出展者で保管して下さい。（主催者側への提出は不要です）
 - ・万が一、開催期間中に新型コロナウイルスによる感染が発生した場合、感染経路の追跡調査のために必要となります。
- また、会期終了後、最低3週間は各出展者が責任を持って保管して下さい。

◇ 会期中の出展説明者等スタッフは、別途、ホームページより「事前登録」をお願いします。

■感染対策用備品等

- ・小間内で使用するマスク、フェイスシールドや消毒液および飛沫防止フィルム等は出展者で準備をお願いします。
- ・使用済みマスク・フェイスガードや除菌シート等のウイルスが付着している可能性がある廃棄物等は、各出展者の責任において処分して下さい。

■入場制限

- ・新潟市産業振興センター利用規定および本フェアガイドラインに規定された、最大利用人数以上の入場者が想定される場合には、適宜、入場制限等を行います。

■お弁当販売

- ・事前に出展者用の弁当注文を受け付けますので、**【No.8 弁当注文書】**によりお申し込み下さい。
- ・会場内における会期当日の弁当類の販売は行いません。

◇ お弁当引き渡し場所は「別添-2 各種図面」屋内展示会場計画図で確認して下さい。

■関連アプリ・ ガイドライン等

- ・厚生労働省「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」の登録にご協力下さい。

※以下の二次元コードを読み取って、COCOA 紹介サイトより登録できます。



- ・「新潟県新型コロナお知らせシステム」のLINEアプリの活用もお願いします。
※万が一、施設等を利用された方に感染が判明し、不特定の方への感染のおそれが高いと思われる場合などに、同じ施設等を同じ日時に利用された方々に対して、新潟県から注意喚起のLINEメッセージが送付されます。
※以下の二次元コードを読み取って、友だち登録できます。



【関連ガイドライン等】

- ・(一社)日本展示場協会 感染拡大ガイドライン
<https://www.nittenkyo.ne.jp/caution-jp/186>
- ・新潟県
<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/bunkashinko/guideline.html>
- ・新潟市
<https://www.city.niigata.lg.jp/smph/shisei/seisaku/jigyoproject/covid19-soudan.html>
- ・内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室 HP
<https://corona.go.jp/>

9. 中止基準等（新型コロナウイルス感染による事項を含む）

天災・悪天候および新型コロナウイルス感染拡大などを原因とするその他不可抗力により、開催が困難と判断した場合、主催者は開催を中止することがあります。

■中止基準・補償

- (1) 出展者が、実行委員会の運営施設又は展示会場の設備及び人身などに損害を与えた場合は、その補償は出展者の責任となり、実行委員会は一切責任を負いません。
- (2) 天災・悪天候などを原因とするその他不可抗力により、本フェアの開催が困難と判断した場合、主催者は開催を中止することがあります。その場合の中止によって生じた損害について主催者はいかなる賠償責任も負いません。
- (3) 出展者は、その従業員・関係者及び出展者が手配した代理店・装飾、運送会社等の不注意などによって生じた損害について、責任を負うものとします。

■天災・悪天候等 による判断基準

気象情報に基づいて、下表のとおり判断します。

会場周辺の気象情報	対応	留意事項
前日夕方 「開催地に台風接近の予報」 「大雨・強風による災害のおそれ」 「暴風特別警報、大雨特別警報」 が予測されている。	前日に 中止判断	・各出展者にはメールにて通知し、順次電話連絡をいたします。 ・対外に向けては、ホームページにて開催中止の案内を掲載します。
開催当日 「1時間あたり30mm以上の雨量」 「風速10m以上の風」 「暴風特別警報、大雨特別警報」 が発表されている。	中止判断	・各出展者にはメールにて通知し、順次電話連絡をいたします。 ・対外に向けては、ホームページにて開催中止の案内を掲載します。
上記以外の天候	通常通りの開催	・会場の状況により開催中止とすることもあります。 ・前日までの天候により、会場が使用不可能と判断される場合は中止とし、上記と同様の対応をとります。

注) 悪天候により、2日間ともに中止となった場合のみ後納分の一部を返金対応とします。
会場周辺の気象状況により、開催時間を変更する場合があります。その場合の出展費の返金対応は致しません。
その他、地震、事故等による災害が起こった場合や、開催会場が使用できなくなった場合には開催中止となる場合があります。

■新型コロナウイルス 感染状況による 判断基準

新型コロナウイルスの感染拡大状況により、開催を取り止める場合もあります。

- ・開催1カ月前を目処に当該時期の感染拡大状況により開催可否の判断を行います。
- ・新型コロナウイルス感染に関して、「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点処置」等の宣言などを踏まえて開催可否の判断を行います。
- ・開催1カ月前以降の開催までの期間は、政府や開催地（新潟県・新潟市）の方針を鑑み判断させていただきます。開催中止に伴う損失補償は行いません。

◇開催中止になった場合でも、それまでの準備等（印刷費・資機材・人員手配）に要した必要経費等が必要となりますので、**前納分に関しては返金されませんので、ご了承下さい。**

◇**出展者の都合による、出展確定後の取消・解約は原則として認めません。**

万一、出展の取消・解約があった場合は、理由の如何を問わず、それまでに納入された出展費（前納分）は返金されませんので、ご了承願います。

【出展費に関する補足説明】

「けんせつフェア北陸 in 新潟2021」（以下「本フェア」という）の基本的方針は開催する方向で準備を進めています。

ただし、今後の新型コロナウイルスの国内拡大が著しく、イベント開催が危ぶまれた際の対応指針は以下のとおりとします。

政府および開催都市（新潟県・新潟市）の判断によるイベント等の中止が発令される、または、現在以上に感染が急速に拡大した場合など、開催を中止させていただきます。

出展費の返金は、既に開催への準備業務（企画検討）および広報資料作成（ポスター・チラシ等）を行っているため、**出展費(前納分)の返金が困難**であることをご理解下さい。

■**1カ月前の開催中止**：後納分の請求なし

ただし、本フェア事務局からの出展確定通知以降から開催前に、出展者自身の判断・都合により出展を取り止める場合には全額を請求いたします。

10. 出展に関する規定事項

■禁止事項

出展者は以下の行為を禁止します。

- (1) 指定された小間の全部または一部でも、第三者に有償、無償で貸与すること。
 - (2) 指定された場所以外に看板、掲示板、広告標識などを設置又は掲示すること。
 - (3) 来場者および他の出展者の迷惑となる行為、並びに会場内への危険物の持込など、展示場等建物に損害を及ぼすような行為をすること。
 - (4) 事務局の承認を受けないで行う寄付金品の募集、チラシ・ビラ等の配布、物品・飲食物の販売を行うこと。
 - (5) 公序良俗に反する製品、もしくは事務局が不適切と判断した製品についての出展・展示・プレゼンテーション・販売・配布・会場持込等の行為を行うこと。
 - (6) 発火又は引火しやすいもの、火災、煙等を発するもの、著しく音響、振動、塵埃又は臭気を発するもの、施設を汚損、毀損する恐れのあるものの持ち込み等の行為をすること。
- 特に屋内展示場では強い光、熱、臭気、大音量等を発生させる行為をすること。

◇上記事項以外でも事務局が不適切と判断したものについては、開催期間中であっても中止および撤去を指示する場合があります。

■会場管理

事務局は会場内でのあらゆる事故を未然に防ぎ、「けんせつフェア北陸 in 新潟 2021」が円滑に行われるように、管理体制に万全を尽くしますが、出展者は以下の点について十分に留意して下さい。

- (1) 会場保安対策として、警備員を配置するなど万全を期して会場全般の管理にあたりますが、小間内の出展品等の保護・管理は出展者の責任において行って下さい。
- (2) 消火栓・消火器・火災報知器・誘導標識等周辺及び点検口周辺は、展示品・装飾品で隠蔽しないで下さい。
- (3) 屋内展示場での裸火等の使用、プロパンガス・引火性油種等の持ち込み、防火設備及び避難通路や非常口の遮へいは行わないで下さい。
- (4) 出展者が会場内に工作を施した場合及び会場内諸設備を損傷した場合は、完全に原状回復しなければなりません。原状回復が十分でなく、事務局が代わってこれを実施したときは、その相当額を当該出展者に請求します。
- (5) 指定の喫煙場所以外は全て禁煙です。装飾施工業者等にも周知徹底して下さい。

■出展品管理

- (1) 主催者では天災、盗難、紛失、火災、損傷、その他不可抗力による一切の事故について、その事故に対して一切の責任を負いません。
- (2) 出展者は自己の責任と費用において、出展小間内の出展物の管理・保全を行って下さい。必要に応じて展示品などは「施錠できるケース・箱などに入れて自社小間内で保管」「夜間の持ち帰り」などの対応をお願いします。

(3) 展示品の保安対策として、輸送から展示中を通じて必要な保険に加入されることをお勧めします。

■展示・実演等

- (1) 展示・実演を行う場合、近隣出展者に、強い光、熱、臭気、大音量、人による実演などで迷惑をかけないように注意して下さい。
- (2) 実演により隣接する出展者等から苦情が出た場合、ならびに会場の保全、管理、秩序の維持来場者の安全のため、これらに支障があると認めた実演については、出展者に必要な対策を要請するとともに実演の中止、または制限を求めることがあります。
- (3) 小間内で使用するマイク、AV 機器等の音量は、近隣出展者の妨げとならないよう、極力抑えるようにして下さい。なお、使用する音楽・映像等は、著作権を侵害しないものに限りします。
- (4) 展示・実演で来場者等の通行を妨げないように注意して下さい。
- (5) 以下の事項は屋内展示場では実演できません。
 - ・発火または引火しやすいものを使用するもの
 - ・著しい音響、振動、塵埃、煙および臭気を発するもの
 - ・接触または接近することにより事故を起こす恐れのあるもの
 - ・床面に漏水、漏油または破損する恐れのあるもの

■入退場規定と時間

- (1) 入退場規定
 - ・主催者より出展者ネームカードおよび装飾施工業者（二次施工）等のネームカードを発行します。
 - ・会場へ入場される際は、必ずネームカードの着用をお願いします。
 - ・ネームカードの不足分については、出展者で必要枚数を複製してご使用下さい。
 - ・装飾等施工業者（二次施工）のネームカードは出展者名を記入し、施工業者へ配布して下さい。
 - ・複数の出展小間を行う施工業者は、代表 1 社の出展者名で入場可能です。
- (2) 出展者の入退場時間
 - ・10 月 18 日（月）…（準備）…12 時～17 時（屋外展示会場の希望出展者のみ）
 - ・10 月 19 日（火）…（準備）… 9 時～17 時（全出展者）
 - ・10 月 20 日（水）…（会期 1 日目）… 8 時～18 時（全出展者）
 - ・10 月 21 日（木）…（会期 2 日目・撤収）… 8 時～21 時（全出展者）

◇10 月 18 日（月）準備 1 日目は事務局の基礎施工および屋外展示会場（13 時～）の一部出展者のみとなります。

◇準備の関係等で展示物の搬入等やむを得ず 10 月 18 日（月）に搬入が必要となる出展者は事前に事務局までご相談下さい。

◇出展者および施工業者ネームカードのない場合は入場をお断りする場合があります。

◇出展者および施工業者ネームカードの有効期限は準備～会期中及び後片付け時となります。

◇施工および撤収時の施工業者は、ヘルメット等の保安具を必ず着用して下さい。
◇ネームカードを入れるカードホルダーは各自で用意して下さい。

■物品の配布

(1) カタログ・宣伝物

- ・来場者にカタログ、商品見本その他の宣伝物を配布する場合は、必ず自社小間内で行い、通路の妨げ・汚損などがないようにして下さい。

(2) アンケート

- ・来場者にアンケートを行なう場合は、必ず自社の小間内で行なって下さい。

■写真・VTR等

(1) 写真撮影については事務局では特別な規制は行いませんが、出展者が機器・デザイン等の保護を考える場合や展示実演の妨げになる場合は直接ご注意下さい。

(2) 自社小間の撮影は、来場者や他の出展者の妨げにならないよう、安全に注意して撮影を行って下さい。

■残材処理・清掃等

(1) 準備期間

- ・展示装飾工事に際し、装飾資材の廃材、カーペットのはぎれ、開梱した空箱等のゴミについては、各出展者の責任において必ずお持ち帰り下さい。

(2) 会期中

- ・出展品や小間内の保守及び清掃は、出展者の責任において行って下さい。
- ・出展小間内の清掃は、各出展者が行い、常に清潔を保ち、来場者に不快感を与えないように努めて下さい。

(3) 撤去

- ・撤去の際には、出展品や残材（印刷物・梱包材料を含む）、廃棄物の放置がないかどうか、必ず確認の上、お帰り下さい。

◇出展品や残材等を放置された場合に事務局が撤去し、撤去費用が発生した場合には、当該出展者宛に撤去費を請求させていただきます。

■作業者の安全管理

(1) 展示装飾・二次配線工事（二次施工）業者は安全管理上の保安具（ヘルメット等）の着用を徹底して下さい。

(2) 出展者の搬入においても、大型展示物・重量物及び危険物等の搬入の際は保安具を着用して下さい。

(3) 電気工事や高所作業及び出展品等の運搬用車両（クレーン・大型車等）などに伴う、作業は必ず有資格者が行って下さい。

◇事務局が会場内を巡視し、資格証の提示を求める場合もありますので、作業中は必ず資格証を携帯して下さい。

◇上記規約に反する場合、入場の制限や作業を中止して頂く場合があります。

■事故・災害時対応

- (1) 出展者は、搬入出・設営撤去時の安全対策、来場者への安全対策、新潟市産業振興センター内における車での移動時の交通安全などについて、万全の措置・十分な配慮と対策を講じて下さい。
- (2) 出展者は、緊急事態が発生した場合は、事務局と協力して、速やかに来場者の安全確保・避難誘導を行って下さい。
- (3) 会場内で、ケガ人・病人が発生し、救急車を呼んだ場合には、速やかに事務局まで必ずご連絡下さい。
- (4) 来場者が会場内において被る傷害事故について、実行委員会で傷害保険をかけていますので、来場者の傷害事故が発生した場合は、速やかに事務局までご連絡をお願いします。

■法的保護等

- (1) 本フェアにおけるアイデアの模倣及び商談などに関するトラブルは、主催者は一切責任を負いません。
- (2) 新アイデアを利用した製品・商品などの出展については、本フェア出展前に特許庁への出願をお奨めします。
- (3) 出展内容は、一般公開となりますので、特別なノウハウなどについての法的保護（工業所有権などの手続き）は、出展者の責任において対応して下さい。

■出展費

- (1) 出展費の前納分の納入期限
前納分の納入期限 9月10日（金）までをお願いします。
- (2) 出展費は、事前納入（請求書）の他に、会期終了後に残分を **11月末頃納入期限**で請求書を送付いたします。
なお、いずれも振込手数料については、出展者にてご負担をお願いします。
- (3) 出展費用には、会場使用料、標準小間の設営・撤去、一次電気工事、印刷物（ポスター・チラシ・リーフレット）等の作成、交通誘導など、本フェアを円滑に実施するための必要な経費が含まれています。

■その他

- (1) 申込小間数、出展品目及び主催団体の加盟有無を勘案した上、実行委員会にて会場の小間配置を決定いたしました。変更の申し出及び小間割りの苦情等は一切受けつけません。
- (2) 出展者はわかりやすい小間構成と、パソコン、VTR、小間内プレゼン、資料配布、名刺交換など来場者の理解を深めるような具体的なアプローチ方法を工夫してください。なお、名刺交換や小間内プレゼンなどを行う際には、新型コロナ感染の予防を徹底して下さい。
- (3) 新型コロナ感染予防対策として、**全出展者は小間内用の消毒用アルコールの準備が必須**となります。

◇消毒用アルコールはその濃度と数量に応じて消防署へ申請または届出が必要となります。**【No.1 基本事項届出書】**に記入し、**全出展者が必ず提出**をお願いします。

◆消毒用アルコールの使用料に関する提出

【No.1 基本事項届出書】

全出展者が必ず提出

■ 出展の規定事項に定めのない事項や不明な点については、事務局まで確認をお願いします。

11. 搬入・搬出

■スケジュール

下記のスケジュールにより、準備・設営及び出展品搬入並びにフェア終了後の撤去・搬出作業及び屋内施設の清掃等を行います。

		8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
10/18 (月)		8:00～17:00 主催者 一次施工 スミ出し、基礎小間設営、 電気幹線工事 など										(予備時間)			
		13:00～17:00 屋外出展者（一部希望者） 搬入													
		14:00～17:00 屋内出展者 （一部希望者）搬入													
10/19 (火)		9:00～17:00 全出展者 搬入・装飾等（二次施工）										(予備時間)			
		⇒ 13:00～ 電力供給開始													
10/20 (水)		8:30～	開 会 式	10:00～17:00 『けんせつフェア北陸in新潟2021』開催								17:00～17:30			
		全出展者 搬入										全出展者 搬出（一部展示品）			
10/21 (木)		8:30～ 全 出 展 者 搬 入	9:00～16:00 『けんせつフェア北陸in新潟2021』開催								16:00～ 全出展者 撤収・搬出準備 （小間内作業に限る）				
											16:30～ 全出展者 搬出開始 （十分な安全確保後）				
											17:00～ 主催者 解体・撤収 小間解体・電気幹線解体など （出展者搬出状況による）				
											17:30～ 屋内会場 特定出展者搬出 （大型展示物等の出展者）				
											18:00～ 主催者 清掃 （会場撤収状況による）				
											21:00 退場完了				

■基本工程

(1) 事務局一次施工（位置決定、隅出し、小間資機材搬入、小間製作・テント設営など）

↓

(2) 出展者二次施工（小間装飾、展示品搬入・設置など）

↓

(3) 会期（本番：2日間）

↓

(4) 出展者撤収（展示品搬出、後片付けなど）

↓

(5) 事務局撤収（小間解体、資機材搬出、会場清掃、引渡など）

■設営・展示品搬入・装飾等 (1) 10月18日(月) 8時～17時

・事務局施工（一次施工）

位置決定・墨出し（屋内・屋外・ICT特設会場）・資機材搬入

基本小間製作（システムパネル設置・パラペット設置）

電気設備幹線工事

(2) 10月18日(月) 13時～17時

・屋外展示会場の大型展示物・重量物の搬入・設置（対象出展者のみ）

◇10月18日(月)は、事務局の一次施工を行いますので、関係出展者以外は入場できませんので、ご注意ください。

◇屋内会場で大型展示物・重量物の搬入及び展示物の特殊装飾が10月18日(月)からの搬入が必要な出展者は事前に事務局まで連絡して下さい。

◇大型展示物、重量物はクレーンや大型車両による運搬・設置が必要となる展示品です。手運びや台車などによる運搬が可能な展示品は対象外となります。

◇自走車両等の展示品の搬入・搬出は、10月19日(火)でお願いします。

(3) 10月19日(火) 9時～17時

・出展者（二次施工）

社名看板設置、小間内装飾、二次配線、展示品搬入・設置など

屋外会場のテント大型展示物・重量物の搬入・設置

・事務局 屋外会場テント設置

◇各小間への電力供給日時は10月19日(火)13時からの予定としますが、全体の進捗状況や調整などにより若干変動する場合があります。

◇搬入や作業等の遅延や通電の作動確認等を考慮し、予備作業時間として、10月19日(火)は最大で21時まで作業可能ですが、**できる限り17時までに完了するようご協力をお願いします。**

◇二次施工日の10月19日(火)には屋内展示会場の正面入口付近に簡易受付を設け、当日の問合せ、対応を行います。

■後片づけ
展示品等搬出

(1) 10月21日(木) 16時30分～17時

- ・出展者後片づけ

展示品梱包作業、撤去・搬出準備など (小間内での作業に限る)

大型展示物・重量物の搬出準備など

(2) 10月21日(木) 17時～21時

- ・出展者搬出

展示品等の積み込み搬出・装飾解体など

屋外会場の大型展示物・重量物運搬用車両入場、積み込み・搬出

(3) 10月21日(木) 18時～21時

- ・関係出展者搬出(屋内会場で大型展示物・重量物を展示する出展者)

屋内会場の大型展示物・重量物運搬用車両入場、積み込み・搬出

◇10月21日(木) 16時30分～17時は、各小間内における梱包作業等の時間です。

搬出作業は17時からを予定します。ただし、来場者の退場状況など十分に安全が確保され

てから搬出作業に移りますので、搬出作業時間が若干遅れる場合もあります。

必ず事務局の指示により、搬出作業を開始して下さい。

◇搬入・搬出にともなう、大型展示物や重量物の積み込みや運搬用クレーン及び大型車両などの申請車両以外は、屋内会場へ乗り入れできませんので、ご注意下さい。

また、車両の移動は、事務局スタッフや交通誘導員の指示に従って下さい。

◇展示品の部品(一部)や梱包材・装飾材等の残材を置き忘れがないか確認し、退場時は出展者の責任において、必ずお持ち帰り下さい。

■搬入・搬出口

主な搬入搬出口

(1) 屋内展示会場 電動シャッターによる搬入出口3箇所(開口部:w5,600×h4,800)

(2) 屋外会場の搬出入口は1箇所です。(間口:西側1面)

■搬入・搬出
共通留意事項

(1)事務局が行う小間製作前に設置が必要な展示物(設営前にクレーン等で荷卸し・設置が必要なもの)がある場合には、事前に事務局までご連絡下さい。

(2) 搬出開始時間は来場者の安全上、時間前には絶対に搬出作業を行わないで下さい。

搬出開始日時: 10月21日(木) 17時～ 厳守

(3) 会場内での混雑や事故等の未然防止策として、申請車両を除き、屋内会場内への車両乗り入れは全面禁止となります。なお、申請できる車両は大型展示物や重量物等の展示品で、台車・手運びでの運搬が困難な場合に限りです。

(4) 二次施工(装飾等)の資機材及び展示品の搬入・搬出は、台車・手運びの運搬を原則とします。

(5) 荷投機械(フォークリフト等)・台車等は事務局で準備しておりませんので、各出展者にて準備して下さい。

(6) 搬入・搬出を委託する出展者は受取・発送等は各社で責任を持って行って下さい。

- (7) 搬入・搬出車輛の進入・退出経路は、事務局が指定する経路に従って下さい。
- (8) 搬入・搬出の際に一般道路へ駐車すると交通の妨げになりますので、絶対に駐車しないで下さい。
- (9) 搬出時間前（17 時）に屋内展示会場の搬入出口駐車場での待機は控えて下さい。
- (10) 会期中の出展物の搬入・搬出及び移動は原則としてできません。
- ただし、出展物の故障、破損、または実演材料、印刷物、什器、消耗品の補充等、止むを得ない場合の搬入出は、事務局の許可を承けて、その指示に従い開場時間外に行ってください。
- (11) 搬入・搬出の際には、事務局運営スタッフ及び交通誘導員の指示に従って下さい。
- また、二次施工を委託している出展者は施工業者等にも周知・徹底をお願いします。
- (12) **重量物や大型建設機械（鉄輪等）の展示を予定している出展者は、舗装あるいは床面保護のための養生を施して下さい。なお、養生に掛かる費用・準備は各出展者で行って頂きます。**
- (13) 大型機械を運搬する際に、大型トレーラーを利用する出展者は、展示会場での走行は細心の注意を払い出展者で専属の誘導員を付けるなど安全管理に努めて下さい。
- (14) 搬入・搬出の際に、屋外会場内の駐車場に駐車すると、搬入・搬出の妨げとなりますので、絶対に駐車しないで下さい。搬入・搬出時の車両駐車場所は指定の駐車場をご利用下さい。

◇ **会期中の開催時間終了前の小間内の撤収・後片付けは絶対に行わないで下さい。**

◇ 会期終了後、会場内を巡視し、安全が十分に確保された状況で、搬出開始になります。

安全が確認されるまでの時間は、小間内における出展品の梱包等の作業程度に下さい。

◇ 屋内展示会場の搬入出口側の駐車場は、積み卸し作業を行う、一時的な駐車場所です。積み卸し作業終了後は、速やかに臨時（共用）駐車場に車両を移動し、その後に出展準備等の作業を行ってください。

なお、作業進捗状況や安全確保のために、時間制限や入場制限を行う場合があります。

■ **搬入出車両の
通行等について**

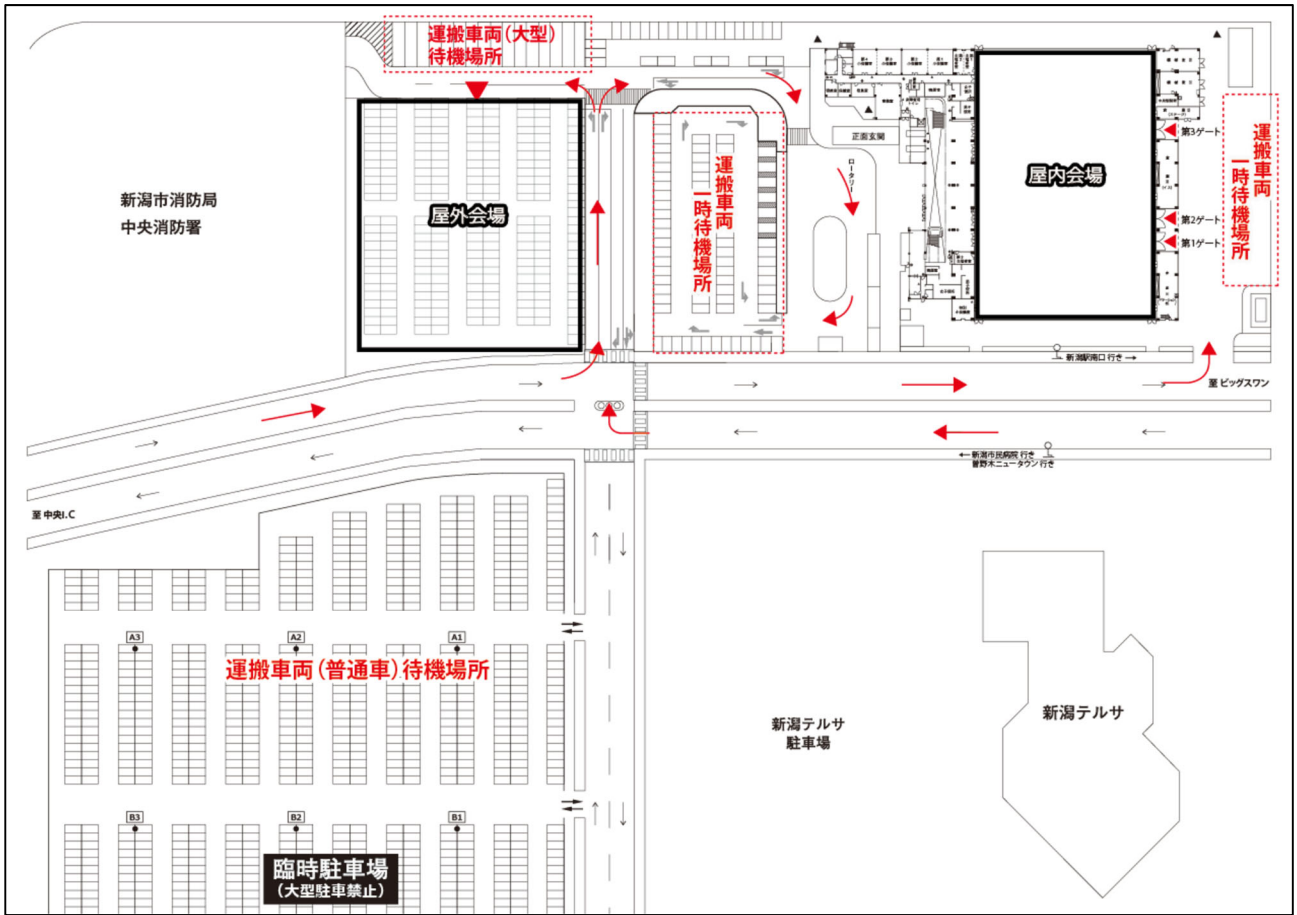
- (1) 屋内会場内への車両通行は事務局が承認した大型展示物・重量物搬入出展者のみに限ります。【No.1 基本事項届出書】に基づき、車両許可証をご利用下さい。
- (2) 車両許可証に必要事項をご記入の上、搬入・搬出時には入場チェックを受けて下さい。
- (3) 車両許可証はフロントガラスに外から見えるように掲示し、出展者名を必ず記入してください。
- (4) 搬入出口の駐車スペースの混雑を避けるため、搬入時間の調整を行いますので、必ず【No.1 基本事項届出書】を事務局まで提出して下さい。

◆ **搬入出車両に関する提出**

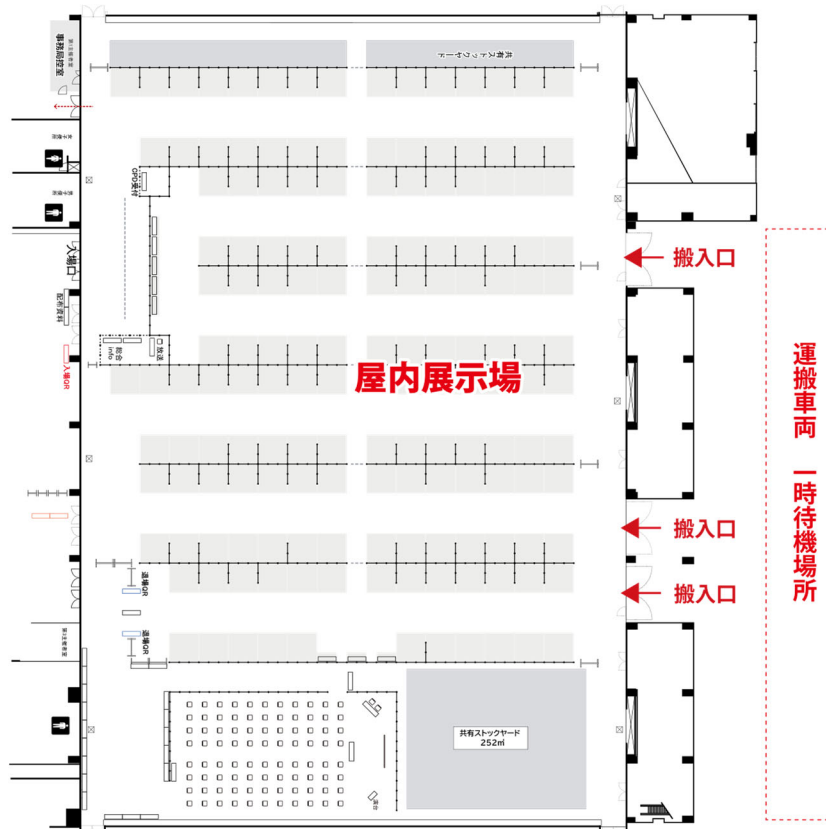
【No.1 基本事項届出書】

全出展者が必ず提出

【搬入経路図】



【屋内会場 搬入口】



12. 出展者駐車場及び搬入出経路

■会期中の駐車場

別添の各種図面参照

- (1) 会期中の出展者駐車場は、臨時駐車場（新潟市産業振興センター共用駐車場）奥側とします。
- (2) 臨時駐車場・屋内会場の搬出入口での**夜間駐車は一切禁止**します。
- (3) 駐車場内での事故・盗難については、事務局では一切責任を負いませんので、出展者の責任において安全に使用して下さい。
- (4) 搬入出車両を会期中に待機のために、会場周辺道路に駐車することは禁止します。

◇特に臨時駐車場の出入口は、夜間は施錠するため車両の出し入れはできません。

■搬入出経路

別添の各種図面参照

- (1) 別添図面の搬入出経路に従って、車両の移動をお願いします。
- (2) 屋内展示場への出展物、装飾資機材、車両の搬入出は、屋内会場の搬出入口をご利用下さい。
なお、軽量で手運び可能なものに限り、正面入口からの搬入出も可能です。
ただし、荷物の運搬用車両は臨時駐車場に駐車し、荷物の運搬を行って下さい。屋外展示場の駐車場やロータリー部に絶対に駐車しないで下さい。
- (3) 屋内展示場の搬入出口側の駐車場は、荷物の積み卸しのみの一時駐車場ですので、荷物の積み卸し後は、臨時駐車場に移動し、出展準備等を行って下さい。
- (4) 屋内展示場への搬入車両は、4.5 t 車まで進入可能です。

◇屋内展示場の搬入出口側の駐車場での長時間駐車は厳禁です。

■駐車場利用時間

- (1) 臨時駐車場
 - ・ 10月19日（火）9時～17時（作業の進捗状況により最長：21時まで）
 - ・ 10月20日（水）8時～18時
 - ・ 10月21日（木）8時～21時
- (2) 屋内展示場の搬入出口のスペース
 - ・ 終日全面駐車禁止（搬入出時の一時待機場所として利用）

13. 交通誘導・夜間警備

■交通誘導

- (1) 出展者の搬入日（10月19日）及び搬出日（10月21日）に交通誘導員を配置します。
- (2) 事務局運営スタッフも会場に常駐し、会場管理にあたります。
- (3) 会期時間中も交通誘導員が来場者駐車場と屋外展示会場間の交差点等で来場者等の誘導を行います。
- (4) 車両の移動などは、必ず交通誘導員及び事務局運営スタッフの指示に従って下さい。
- (5) 二次施工等を委託している出展者は施工業者にも十分に周知・徹底して下さい。

■夜間警備

- (1) 展示会場に出展品が搬入される10月18日（月）より事務局で会場保安対策として、夜間警備（作業終了後～翌日作業開始まで）を配備し、展示会場の仮設設備などの全般の保安管理にあたります。
- (2) 大型建設機械等の展示についても、各出展者で鍵の管理や養生等を十分に行い安全対策に努めて下さい。
- (3) 屋外展示場において、会期終了後の10月21日（木）の夜間には警備員を配備致しませんので、会期終了後の当日に全て搬出するようご協力下さい。

◇小間内の出展品等については、事務局では責任を負いかねますので、各出展者の責任において、保安管理を行って下さい。

14. 基礎施工・装飾施工

■屋内基本小間

- ・幅 3,000mm×奥行き 3,000mm×高さ 2,500mm
- ・間仕切りパネル：背面 3 枚・側面左右 2 枚

◇側面間仕切りパネルは、通路面の左右 1m 分は間仕切りなくパラペットのみ。

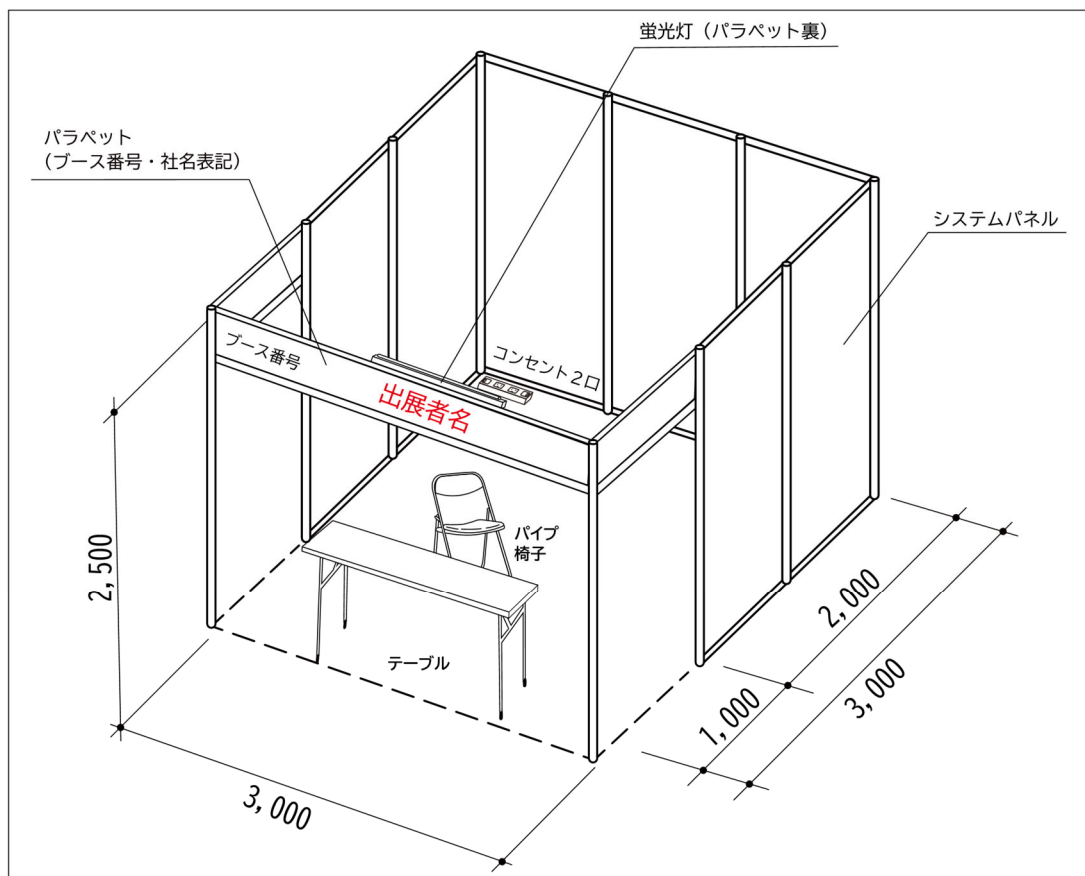
■標準装備品

- ・システムパネル 7 枚（鏡面カラー白色）（幅 1,000mm×高さ 2,700mm）
- ・パラペット型看板 3 枚（表記部：高さ 200mm）
 - 正面：幅 3,000mm×高さ 300mm 1 枚
 - 側面：幅 1,000mm×高さ 300mm 2 枚
- ・テーブル 1 台（白布付き）（幅 1,800mm×奥行き 450mm）
- ・パイプ椅子 1 脚
- ・蛍光灯（40W） 1 本（設置箇所：パラペット裏）
- ・コンセント（2 口） 1 個

◇標準装備品以外は出展者負担（オプション）となります。

◇屋内展示場の各小間（出展者毎）の境界線には間仕切りパネルを設置します。

【屋内基本小間】



■社名表示

- (1) パラペット部の一部に事務局が統一書体文字で小間番号を表示します。
- (2) 社名表示部分（小間番号表示部を除く）、出展者の負担（施工）となります。
- (3) 「出展者名」制作（社名ロゴマーク等）を事務局取り扱い業者が行うことも可能です。ご希望の場合は、別途オプション申込みにてお申込み下さい。

◇事務局作成の小間番号表示部（W600×H200）及び社名表示部（W2,400×H200）は下図を参照して下さい。

◇屋外展示は別途、事務局にて統一した小間番号、出展者名を表示した自立式の立て看板を準備いたします。

【社名表示（例）】



◆社名表示製作に関する申込

【No.6 オプション展示備品申込届出書】	該当出展者のみ提出
【No.7 オプション備品諸室図届出書】	該当出展者のみ提出

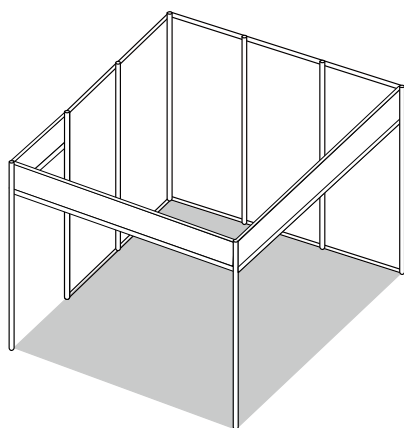
■間仕切りパネル等

- (1) 屋内小間の間仕切りパネルは、廃棄物減少促進のため、システムパネル（白色）を使用します。
- (2) 各小間相互の境界線にシステムパネルにて間仕切り致します。
また、2 小間以上の場合には小間正面上部のパラペットを支えるため、3m間隔でポールを設置します。
- (3) 角小間の場合の間仕切りパネルについて
 - ・ **角小間の間仕切りパネルは、原則、通路部分の 2 面を開放します。**
 - ・ 展示装飾で間仕切りパネルを必要とする出展者は、**【No.5 角小間仕様変更申請届出書】**を事務局まで提出して下さい。

◇システムパネル

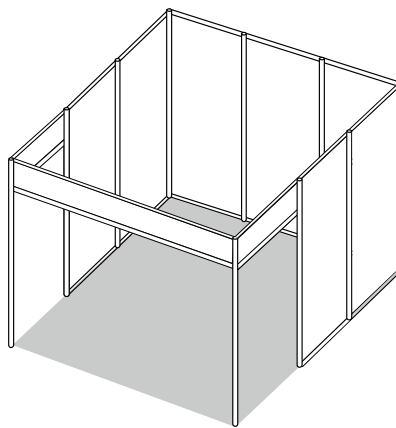
- ・ システムパネルに直接釘、鋸などを打つことはできません。
- ・ システムパネル面に両面テープやカーペットテープ等の粘着性の強いものは使用しないで下さい。
- ・ 写真やパネル等を展示する場合は専用の吊り下げ金具（チェーンフックおよびS字フック）やマジックテープ、弱粘性の両面テープを使用する等原状回復できる装飾を行って下さい。なお、オプション申込みにて、専用チェーンフック・マジックテープの用意が可能です。
- ・ 間仕切りパネルに重量のある展示品や装飾物を直接もたせかけたり、固定しないで下さい。重量物の展示については、自立設置をお願いします。

■角小間基礎施工（標準）



※通路 2 面とも開放（左右いずれか）

■角小間基礎施工（希望者）



※通路 1 面（正面）のみ開放

◆角小間の仕様変更に関する提出

【No.5 角小間仕様変更申請届出書】

角小間の該当出展者のみ提出

■屋内簡易小間

- ・幅 2,000mm（背面）×（奥行き 1,000mm 程度）

- ・間仕切りパネル：背面 2 枚

■標準装備品

- ・システムパネル 2 枚（鏡面カラー白色）（幅 1,000mm×高さ 2,500mm）

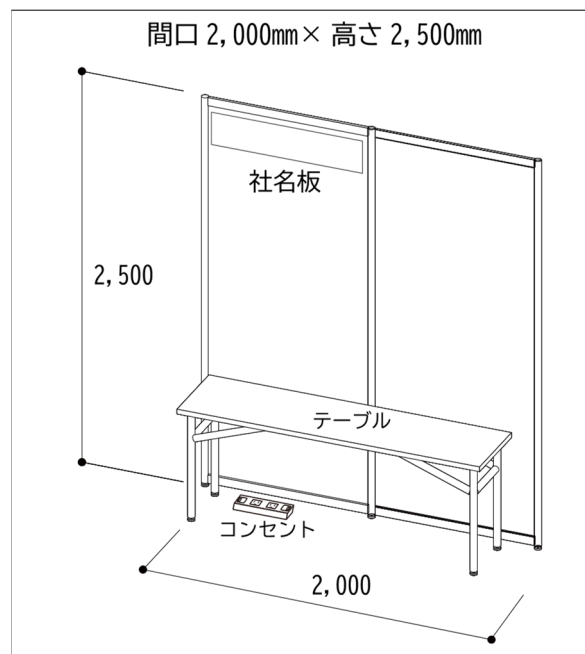
- ・テーブル 1 台（白布付き）（幅 1,800mm×奥行き 450mm）

- ・コンセント（2 口） 1 個

- ・出展者名板（幅 900mm×高さ 200mm） 1 枚（統一ゴシック書体）

◇標準装備品以外は出展者負担（オプション）となります。

【屋内簡易小間】



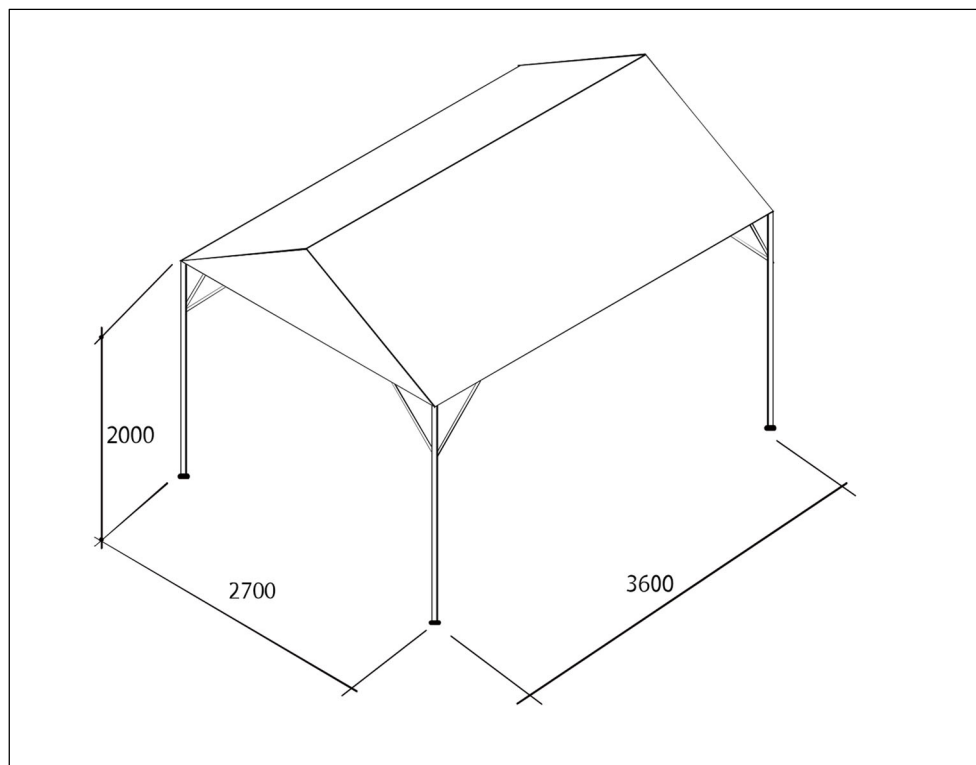
■屋外展示小間

- ・ 1.5k×2k テント
幅 3,600mm×奥行き 2,700mm×高さ 2,000mm
- ・ 足 4 本

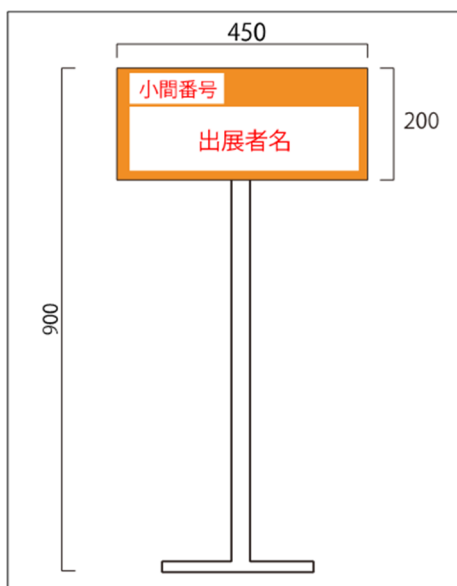
■標準装備品

- ・ 横幕（四方） 付き
- ・ アンカー固定
- ・ 出展案内看板（自立式看板）

【屋外展示テント（標準品）】



【出展案内看板図(自立式看板)】



■小間内装飾施工

- (1) 基礎小間仕様に含まれない施工及び装飾は、出展者各自で行っていただきます。
- (2) 装飾施工業者の選定に制約は有りませんが、会場管理の都合上、必ず【No.1 基本事項届出書】を事務局まで提出して下さい。
- (3) カーペット、展示用器具、什器・備品の施工・設備について
 - ・小間内で使用するカーペット、装飾用什器、備品などは出展者でご用意下さい。
 - ・基礎施工の状態で床面はコンクリートとなります。
 - ・小間によっては、電気・給排水ピット保護用の養生鉄板が敷設してあります。

◆小間内装飾施工業者に関する提出

【No.1 基本事項届出書】

全出展者が必ず提出

■会場内での 造作物の作成

- (1) 会場内での造作物の作成作業は、組み立て、仕上げのみと致します。
- (2) 展示物等は製作された状態で会場内に持ち込み、会場内での作業は仕上げのみに留めて下さい。

◇会場内での塗装、切断加工等は原則禁止となります。

■小間内装飾に 関する注意事項

消防防災に関する注意事項

- ・会場において所轄消防署の厳重な査察が行われる場合があります。その際、防災処理が施されていない場合には回収を命ぜられることがあります。
- (1) 合板、しなベニヤ、プリントベニヤは厚さに関係なく、浸潤加工による防火性能を有し、消防法の基準に適合したもので表面に消防法第八条の3に規定する防災表示されたものを使用して下さい。
 - (2) 防災合板に厚い布、ひだのある紙類を装飾貼付する場合は、防災性能を有するものを使用し、布または紙類に「防災ラベル」を貼付して下さい。ただし、薄い布や紙を防災合板に全面密着して使用する場合は差支えありません。
 - (3) 旗、造花、幕類、布類等の可燃性物品を使用する場合は、工場加工した防災性能を有するものを使用して下さい。
 - (4) 防災表示はカーペット、カーテン等の防災物品の1つずつに付けて下さい。この場合の表示は、消防庁長官の認定を受けたもので、防災ラベルは公益財団法人日本防災協会（JFRA）が発行し、防災認定業者が自ら貼付したものに限りません。

「防災合板及びカーテン類」



「防災カーペット」



- (5) ウレタン、アセテート、ポリエステル、アクリルまたはナイロン等は、防災性能を与えることは困難であるため、使用できません。
- (6) 特異な装飾材料は、事前に事務局を通して現物の一部および資料を持参の上、管轄の消防署（新潟市）の承認を得ることが必要です。
- (7) 屋内会場の消防施設（スプリンクラー等）機能を妨げないため、小間には原則として天井や屋根等の造作は行わないで下さい。展示目的上、止むを得ず天井または屋根を設置する出展者は、事務局を通して事前に新潟市消防署と協議し、その許可を得ることが必要です。なお、この場合の必要な書類は下記のとおりです。
- ・ 天井構造を必要とする理由（説明）書
 - ・ 平面図及び立面図、必要な詳細図（各 2 部）
 - ・ 仕様書（構造物の材質、厚み、寸法、取付方法等）
 - ・ 会社名（連絡先／担当者、責任者名、住所、電話番号）
- (8) その他特殊な構造、設備を用いる小間についても、事務局を通じて事前に、消防署の許可を得て下さい。

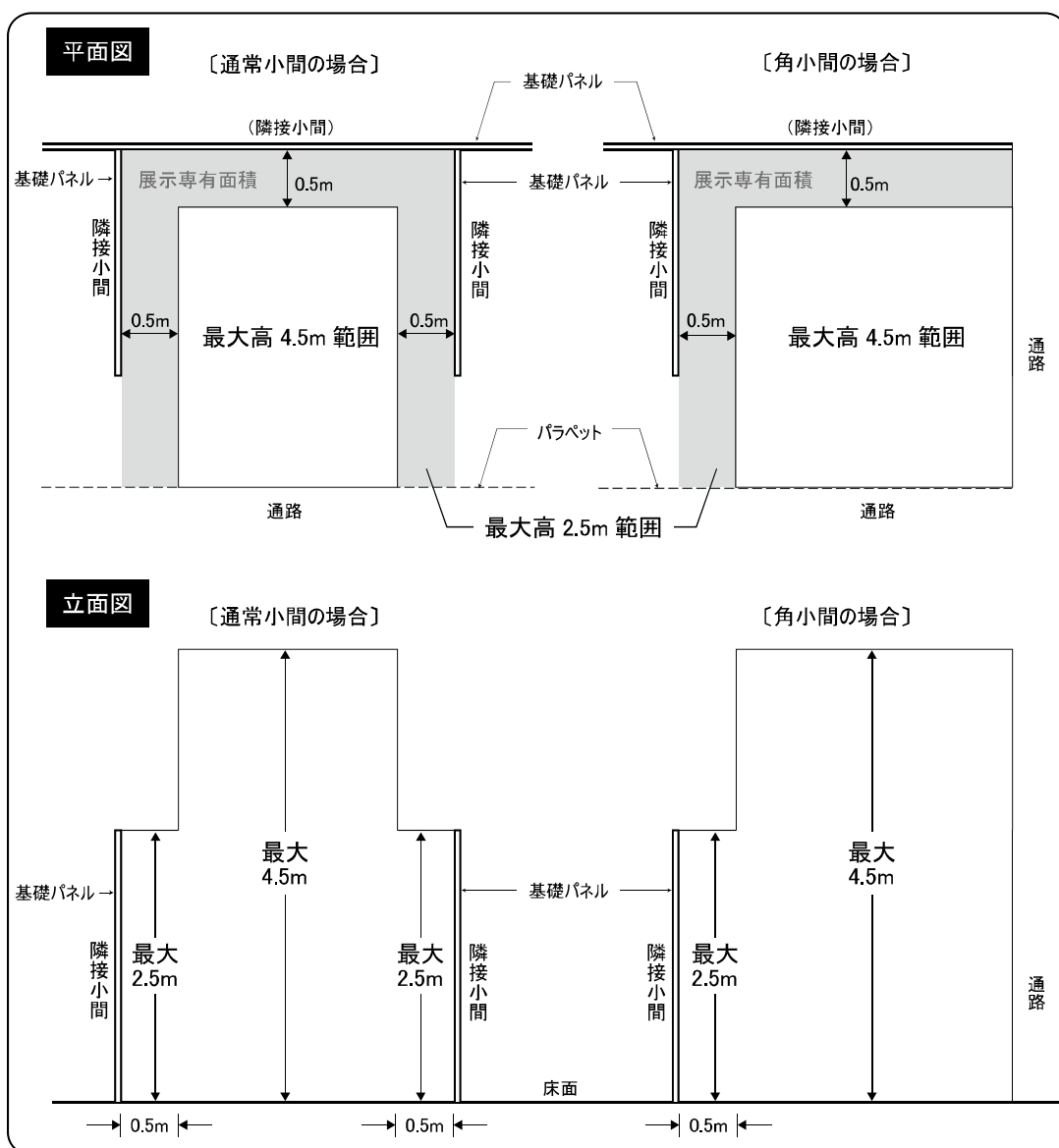
■展示装飾上の 注意事項

- (1) 作業は必ず小間内で行い、小間前の通路、搬入出口、非常口、消火器付近に装飾材料や廃材等を集積しないで下さい。展示装飾及び出展品を、会場の天井、柱、壁等から吊り下げたり、もたせかけたりすることは禁止します。
- (2) 装飾施工及び撤去作業の際に発生した残材、屑等は、施工業者（出展者）が必ず持ち帰って下さい。残材を展示会場及びその周辺に残棄した場合は処理費用のほかに、場合によっては他の利用者（他の出展者、次の展示会場使用者）に与えた営業上の損害も含めて弁償して頂くこともありますので、十分ご注意下さい。
- (3) 会場内は全て禁煙です。特にくわえ煙草での作業は、堅くお断りします。
- (4) 施工に際し、火気及び危険物を使用する場合は、消火器を設置するとともに周囲の小間の作業状況等の安全を確認してから行って下さい。
- (5) 発火しやすい塗料等の持ち込みは、作業に必要な最小限の量とし、容器は必ず密栓して下さい。残った塗料等（危険物）は、会場内に置かず日々持ち帰って下さい。
- (6) 会場施設の天井、床、柱、ガラス、扉等に画鋲、粘着テープ、糊、釘、針金等で直接工作または貼り紙等はできませんので、ご注意下さい。
- (7) 10 月 19 日、10 月 20 日の退場時には、自社小間内の電源スイッチを切ってお帰り下さい。

15. 装飾施工の規制事項

■ 施工展示物の 高さ制限

- (1) 小間内で使用する施工展示物の高さは、会場の規定により制限されています。
- (2) 施工展示物の高さは 2,500mm までとし、隣接する小間の境界線から 0.5m 以上離れた造作物に関しては、4,500mm を限度とします。
- (3) 2,500mm を超える高さの展示物を設置する場合（上限 4,500mm）は、**【No.2 施工展示物高さ制限申請届出書】**に小間内施工平面図と立面図（高さが明記されたもの）を添えて、事務局まで提出して下さい。なお、会場の消防規制により申請が通らない場合は、プランを変更して頂きます。
- (4) 出展物自体が上記の高さ制限を超える場合は、事前に事務局までご相談下さい。



◆ 施工展示物が 2,500mm を超える場合（上限 4,500 mm）の工事許可届

【No.2 施工展示物高さ制限申請届出書】

該当出展者のみ提出

■アンカーボルト等の使用禁止

(1) 屋内・屋外会場とも、会場施設の制約により、床面、壁面、柱面にアンカーボルトやコンクリート釘、ドライピット鉄などを打ち込むことは一切できません。

(2) 展示物・装飾部材等の転倒・崩落等が絶対に起きないように固定には細心の注意をお願いします。

◇床面等を損傷した場合、補修費を含めた相応の損害賠償を出展者に請求します。

■制限床荷重

(1) 屋内展示会場の床面は、耐荷重 1.5 t / m²となっています。

(2) 重量展示物を展示する場合や床に対して振動が大きい出展物を展示する場合は、特定の場所に重量及び振動が集中しないよう荷重分散措置をとって下さい。

◇展示物単位重量を展示物の水平投影面積で割った数値が、1.5 t / m²を超えた場合は荷重分散措置が必要となります。

■火気および危険物の取扱

(1) 展示会場内での裸火の使用及び許可なく危険物を持ち込むことは、消防法及び新潟市火災予防条例により禁止されています。

<禁止内容>

・危険物の持込み

- ①危険物（ガソリン、軽油、灯油等消防法で定める危険物）
- ②指定可燃物（ラッカーパテ、パラフィン等消防法施行令で定める指定可燃物）
- ③マッチ
- ④火薬類
- ⑤可燃性ガス（プロパン、アセチレン、水素等一般高圧ガス、保安規則で定める可燃性ガス）

・裸火の使用

- ①気体、液体、固体燃料を使用する火気器具で、炎・火花を発生させるもの、または発熱部を外部熱部の外部に露出するもの
- ②電気を熱源とした器具
 - A. 発熱部が赤熱として見えるもの（発熱部が焼室、風道、庫内に面しているトーストヘアドライヤー、オーブン等を除く）
 - B. 発熱部が赤熱して見えないもの
 - 外部に露出した発熱部に可燃物が触れた場合、瞬時に着火する恐れのあるもの。（表面温度：約 400℃）

(2) やむを得ず小間内で、火気及び危険物を取り扱う場合は、管轄の新潟市消防署の許可が必要となります。

(3) **【No.3 火気・危険物等使用許可申請届出書】**に小間内施工平面図と立面図（該当する危険物の展示位置、消火器等の位置を明示したもの）及び出展物のカタログ2部を添えて、事務局まで提出してください。

◇申請許可が得られない場合は、プランを変更して頂きます。

◇会期中消防署の査察が行われますが、防火管理、危険物予防設備が不完全な場合は、設備の改修または使用禁止等が命じられますのでご注意ください。

◆消防法に基づく会場内の火気・危険物取り扱い許可届

【No.3 火気・危険物等使用許可申請届出書】 該当出展者のみが提出

16. 電気設備工事

■会場照明

会場内の一般照明及び小間内照明について

- (1) 屋内会場内の天井照明器具は屋内会場内の天井照明の照度（明るさ）は約 800～1,000 ルクスで、LED ランプです。
- (2) 会場の天井照明だけでは、小間内の展示装飾には照度が不足しているので、展示物用照明器具の設置をお奨めします。

◇屋内会場の場所によっては、**800 ルクスを下回る場所もあります。**

◇屋内展示の標準仕様には**パラペット裏に蛍光灯 1 灯（40W）**以外の照明器具は付帯されていません。

■電気工事

小間内の照明器具取り付けや電気器具の使用には以下の工事が必要です。

- (1) 出展者発注による業者の場合、配線工事が必要な電気器具の取り付けは、電気工事士免許取得者に限ります。
- (2) 会場管理の保安確認のため、必ず**【No.1 基本事項届出書】**に電気工事施工業者を明記の上、事務局へ提出してください。
- (3) 電気供給日時は以下のとおりです。
 - ・10月19日（火） 13時～17時（21時）
 - ・10月20日（水） 8時～18時
 - ・10月21日（木） 8時～18時

◇**24 時間の通電が必要な出展者は事務局までご連絡下さい。**

◇会期時間内の工事は認めません。

◇展示会場内の壁、柱に据え付けのコンセントは、容量オーバーによるトラブルを避けるため使用できません。

◇小間内の電気器具リースの取り付け、配線工事は事務局取り扱い業者が行うことも可能です。ご希望の方は、別途オプション申込書にてお申込み下さい。

◆小間内電気器具等設置位置に関する届出

【No.4 小間内電気工事届出書】

該当出展者のみ提出

◆小間内電気工事施工業者に関する提出

【No.1 基本事項届出書】

全出展者が必ず提出

◆電気器具リース備品に関する申込

【No.6 オプション展示備品申込届出書】

該当出展者のみ提出

【No.7 オプション備品諸室図届出書】

該当出展者のみ提出

■電気工事に関する
注意事項

＜電気供給時間＞

- (1) 二次側（小間内）電気工事を自社で手配する場合は、**10月19日（火）12時まで**
に完了してください。会期中の開場時間内の工事は認めません。
- (2) 通電は、各出展小間の装飾（準備）の進捗状況及び、安全確認を行った上で、開始いたします。
- (3) 会期中の電気供給時間は、原則として8時から18時までとします。
- (4) 退場の際は、必ず小間内の電気スイッチを切ってからお帰りください。

＜保守管理＞

- (1) 会期中の保守
 - ・会期中における小間内での事故防止と事故発生時は、出展者及び二次側（小間内）電気工事業者に対応していただきます。
- (2) 使用状況の点検
 - ・電気事故の発生を防止するため、事務局にて小間内電気設備及びその実演状況を点検いたします。
 - ・点検により、不良材料、不良箇所等を発見した場合は、出展者または電気工事業者に対し、材料の取り替え、工事内容の変更、改修等を指示し、それが完了し、安全が確認されるまでは送電を停止します。
- (3) 保護装置
 - ・電源異常及び電源事故による停電、または電圧降下等の原因で実演出展物を損傷した場合、実行委員会はその責任を負いません。
 - ・出展者は、各自の責任において実演の際の損傷を防止するため、事前に十分な保護装置を施してください。

■インターネット

- (1) 新潟市産業振興センター内で公共のWIFIはありません。また、事務局でも用意はしません。

◇通信環境が必要な場合は、出展者でWIFIルーターの用意をお願いします。

◇光ケーブルの配線工事は禁止します。

17. 各種提出書類・提出先等

■各種提出書類・提出期限・提出先

提出書類名	対象者	提出期限	提出先
No. 1 基本事項届出書	全出展者	9月10日	①運営補助担当者 (一社)北陸地域づくり協会
No. 2 施工物高さ制限申請届出書	該当出展者のみ		
No. 3 火気・危険物等使用許可申請届出書	該当出展者のみ		
No. 4 小間内電気工事届出書	該当出展者のみ		
No. 5 角小間仕様変更申請届出書	該当出展者のみ (<u>角小間出展者</u>)		
No. 6 オプション展示備品申込届出書	該当出展者のみ	9月10日	②二次施工等協力業者 (株)エヌ・エス・バイ
No. 7 オプション備品諸室図届出書	該当出展者のみ		
No. 8 弁当注文書	該当出展者のみ	10月8日	

◇各種提出書類の提出期限は、厳守をお願いします。

◇書類の提出先が「けんせつフェア北陸 in 新潟 2021」実行委員会事務局と異なりますので、ご注意下さい。

◇角小間の該当有無に関しては「別添-2 各種図面（会場配置図等）」の配置計画図で確認して下さい。

■提出書類提出先

①「けんせつフェア北陸 in 新潟 2021」運営補助担当者（事務局代行）

会社名・部署 一般社団法人北陸地域づくり協会 企画事業部 担当：古俣（若月、田村）
 住所 〒950-0197 新潟県新潟市江南区亀田工業団地二丁目3番4号
 TEL/FAX TEL：025-381-1882 / FAX：025-383-1205
 E-mail kensetsu-fair@hokurikutei.or.jp

②「けんせつフェア北陸 in 新潟 2021」二次施工等協力業者

会社名 株式会社エヌ・エス・バイ 担当：長谷川
 住所 〒950-0985 新潟県新潟市中央区和合町2-4-18
 TEL/FAX TEL：025-284-5833 / FAX：025-285-1013
 E-mail fea-k2@nsv-pd.co.jp